

デジタル化の進展度と生活の満足度に関する市民アンケート調査

調査の実施概要と回答者の属性

鶴岡市内在住の15歳以上の男女にデジタル化に関するアンケート調査を実施しました。

実施概要

項目	質問項目
実施期間	2021年7月7日配布、8月5日
対象者	市内在住の15歳以上の男女
配布数	4,000サンプル（紙面郵送配布、紙面郵送回収・Web回答）
回収数	1,075サンプル（回答率26.9%、紙面・Web回収）

回答者の性別・年代

(N=1,075)

性別	性別	(%)	全体	15歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上
		全体	100.0	3.9	6.0	10.5	14.0	18.3	26.4	19.8
性別	男性	46.4	5.0	6.0	10.0	12.8	16.6	28.5	20.8	
	女性	52.6	3.0	6.0	11.2	15.4	20.2	25.0	19.3	

回答者の性別・居住地域

(N=1,064)

性別	性別	(%)	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海
		全体	71.9	7.1	5.3	5.9	3.3	5.6
性別	男性	71.7	8.2	5.2	5.6	4.0	5.2	
	女性	73.5	6.2	5.5	6.2	2.7	6.0	

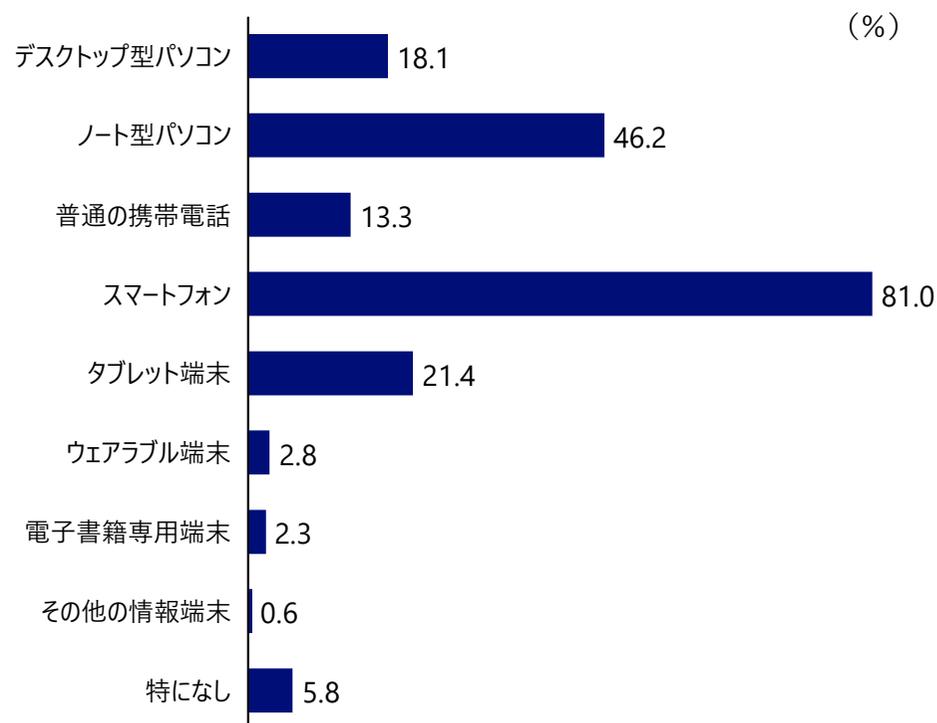
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

Ⅰ デジタル化の普及と利用状況について

スマートフォンを使用する人が多く、回答者全体の約81%、70歳以上の約51%を占めています。

使用している情報端末について

(N=1,075)



		デスクトップ型パソコン	ノート型パソコン	普通の携帯電話	スマートフォン	タブレット端末	ウェアラブル端末	電子書籍専用端末	その他の情報端末	特になし
全体		18.1	46.2	13.3	81.0	21.4	2.8	2.3	0.6	5.8
性別	男性	25.9	55.5	13.6	80.8	22.8	4.4	2.8	0.8	5.6
	女性	11.3	38.4	12.6	81.6	20.4	1.4	1.9	0.4	5.8
年代	15歳以上20歳未満	9.5	38.1	2.4	97.6	19.0	2.4	0.0	2.4	2.4
	20歳以上30歳未満	14.1	62.5	6.3	98.4	26.6	10.9	4.7	3.1	0.0
	30歳以上40歳未満	23.9	53.1	3.5	92.9	33.6	4.4	6.2	0.9	4.4
	40歳以上50歳未満	20.5	66.2	3.3	94.7	29.8	4.6	3.3	0.7	1.3
	50歳以上60歳未満	24.9	51.8	9.6	90.4	26.9	4.1	3.0	0.5	3.6
	60歳以上70歳未満	18.3	43.7	15.5	79.2	18.3	0.7	0.0	0.0	3.5
	70歳以上	9.4	24.4	29.1	51.2	7.5	0.0	1.9	0.0	16.9

【アンケート設問】

Q1 以下の各々の情報端末について、あなたが自分で自由に使えるものとして「持っているもの」に○をつけてください。(○はいくつでも)

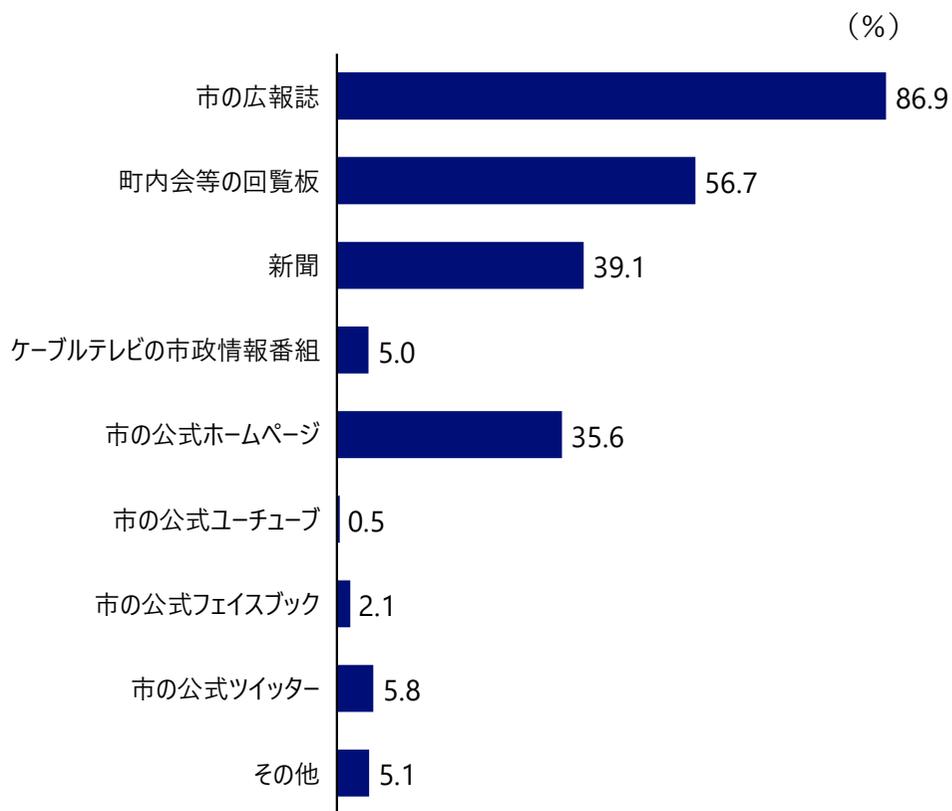
複数回答可能としているため、数値 (%) の合計は、100%を超える場合がある。

I デジタル化の普及と利用状況について

鶴岡市が提供する情報の入手手段は、「市の広報誌」(約87%)が最も多くなっています。

鶴岡市が提供する情報の入手手段

(N=1,075)



		市の広報誌	町内会等の回覧板	新聞	ケーブルテレビの市政情報番組	市の公式ホームページ	市の公式ユーチューブ	市の公式フェイスブック	市の公式ツイッター	その他	
		(%)									
性別	全体	86.9	56.7	39.1	5.0	35.6	0.5	2.1	5.8	5.1	
	男性	83.6	51.9	37.7	4.0	40.7	0.6	2.2	5.6	5.2	
	女性	89.7	61.2	40.4	5.8	31.5	0.4	2.1	5.8	5.0	
年代	15歳以上20歳未満	54.8	21.4	26.2	14.3	26.2	0.0	0.0	19.0	14.3	
	20歳以上30歳未満	51.6	28.1	28.1	6.3	42.2	1.6	3.1	14.1	10.9	
	30歳以上40歳未満	78.8	39.8	23.9	2.7	53.1	0.0	3.5	6.2	6.2	
	40歳以上50歳未満	90.7	41.7	26.5	3.3	45.7	1.3	8.6	14.6	7.9	
	50歳以上60歳未満	86.3	57.4	35.5	4.6	46.2	0.0	1.0	4.1	6.1	
	60歳以上70歳未満	94.4	65.8	43.3	3.9	33.1	0.4	0.7	2.1	2.8	
	70歳以上	95.8	79.3	59.6	6.6	13.6	0.5	0.0	0.5	0.9	

【アンケート設問】

Q2 あなたは、鶴岡市が提供する情報を、主にどのような手段で入手していますか。(〇はいくつでも)

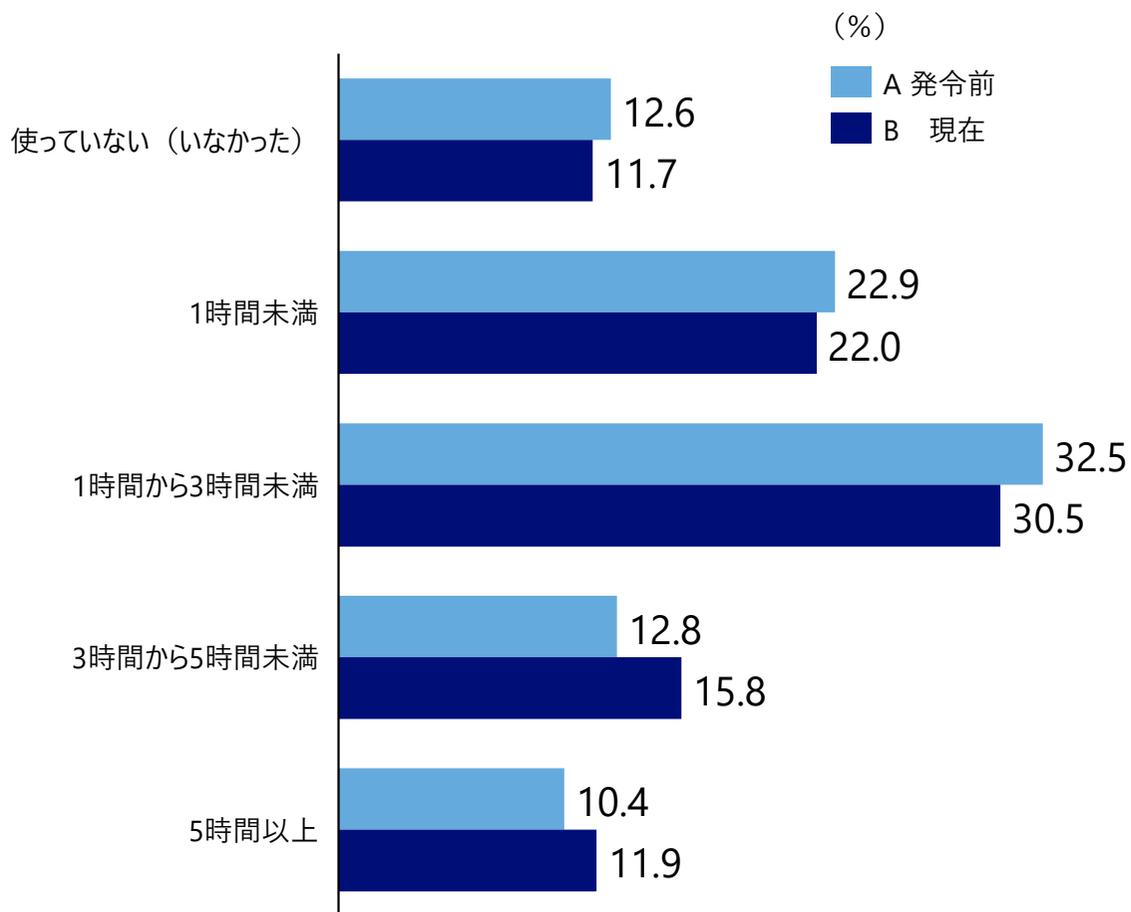
複数回答可能としているため、数値(%)の合計は、100%を超える場合がある。

I デジタル化の普及と利用状況について

コロナ禍前と比較して、インターネットの長時間（3時間以上）利用者が増加しています。

インターネットの利用状況

(N=1,075)



		(%)	(使っていない いなかった)	1時間未満	1時間から3時間未満	3時間から5時間未満	5時間以上	無回答
A 発令前	全体	(%)	12.6	22.9	32.5	12.8	10.4	8.8
	性別	男性	12.2	21.8	34.9	12.6	11.6	6.8
		女性	12.7	23.2	30.8	13.3	9.6	10.4
	年代	15歳以上20歳未満	4.8	14.3	33.3	28.6	19.0	0.0
		20歳以上30歳未満	3.1	6.3	29.7	28.1	32.8	0.0
		30歳以上40歳未満	1.8	2.7	46.0	25.7	21.2	2.7
		40歳以上50歳未満	2.6	19.2	42.4	16.6	17.9	1.3
		50歳以上60歳未満	4.6	25.9	42.6	11.7	12.2	3.0
		60歳以上70歳未満	15.1	33.5	28.9	9.5	2.5	10.6
70歳以上	33.3	24.9	15.5	1.4	0.5	24.4		
B 現在	全体	(%)	11.7	22.0	30.5	15.8	11.9	8.0
	性別	男性	10.6	22.4	30.7	15.4	13.8	7.0
		女性	12.2	21.2	30.8	16.5	10.4	8.8
	年代	15歳以上20歳未満	0.0	14.3	19.0	35.7	31.0	0.0
		20歳以上30歳未満	1.6	7.8	23.4	29.7	35.9	1.6
		30歳以上40歳未満	3.5	2.7	42.5	25.7	24.8	0.9
		40歳以上50歳未満	2.0	15.2	42.4	21.2	19.2	0.0
		50歳以上60歳未満	4.1	21.3	40.1	18.3	12.2	4.1
		60歳以上70歳未満	13.0	34.2	27.8	10.9	3.5	10.6
70歳以上	32.4	26.8	15.5	3.8	0.5	21.1		

A：新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の「A 発令（令和2年4月16日）より前
B：現在

【アンケート設問】

Q3 日頃の生活や学習、仕事などで、インターネットサービス（携帯等のアプリの使用を含む）をどの程度使っていますか（いましたか）。1日当たりのおよその利用時間をお答えください。（パソコン、タブレット、携帯電話、携帯ゲーム機等を含む）（それぞれ○はひとつ）

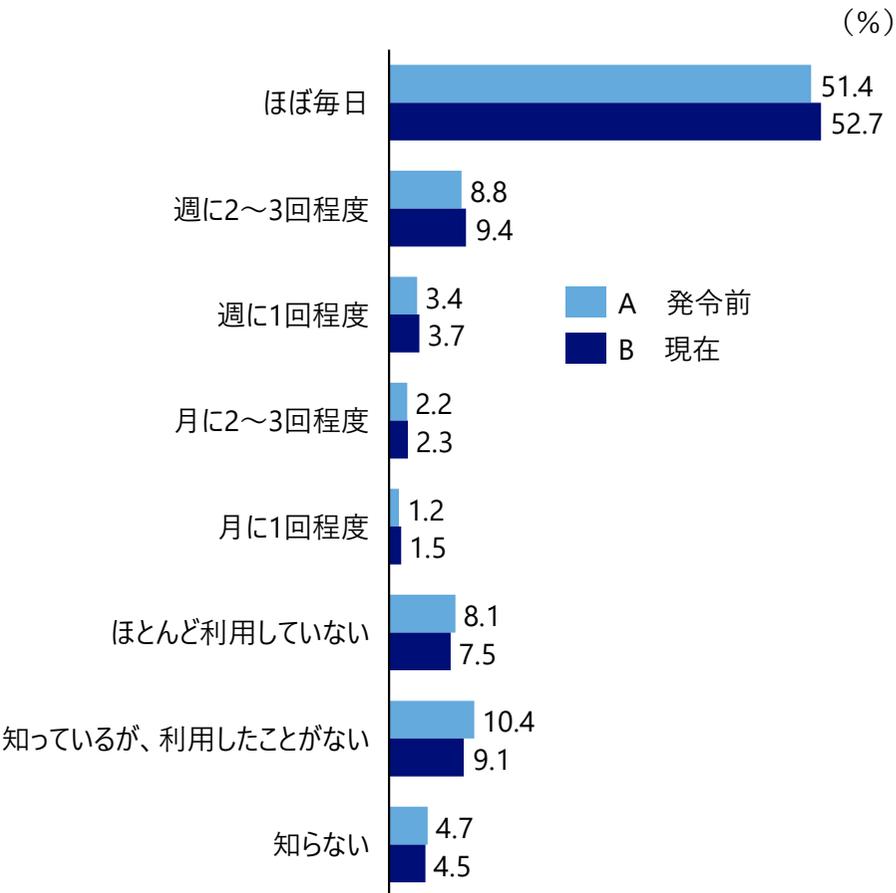
数値（%）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（%）は必ずしも100（%）にならない

I デジタル化の普及と利用状況について

SNSをほぼ毎日利用する人は、全体の約5割で若い世代ほど利用頻度が高くなっています。

SNSの利用状況

(N=1,075)



		利用頻度 (%)									
		ほぼ毎日	週に2~3回程度	週に1回程度	月に2~3回程度	月に1回程度	ほとんど利用していない (いなかった)	知っている (いた) が、利用したことがない (なかった)	知らない	無回答	
A 発令前	全体	51.4	8.8	3.4	2.2	1.2	8.1	10.4	4.7	9.6	
	性別	男性	45.7	11.2	4.8	3.0	1.2	9.6	12.4	4.2	7.8
		女性	57.2	6.7	2.1	1.6	1.2	6.9	8.3	5.0	11.0
	年代	15歳以上20歳未満	83.3	4.8	0.0	0.0	0.0	7.1	4.8	0.0	0.0
		20歳以上30歳未満	87.5	6.3	0.0	0.0	0.0	3.1	1.6	1.6	0.0
		30歳以上40歳未満	75.2	9.7	0.9	0.0	0.9	3.5	4.4	0.9	4.4
		40歳以上50歳未満	78.1	8.6	3.3	0.0	2.0	2.0	4.0	1.3	0.7
		50歳以上60歳未満	57.9	12.2	2.5	4.1	1.0	7.1	9.6	1.5	4.1
		60歳以上70歳未満	40.1	10.9	4.9	3.9	1.4	10.2	13.4	4.9	10.2
	70歳以上	13.1	4.7	5.2	2.3	1.4	15.0	17.8	13.1	27.2	
B 現在	全体	52.7	9.4	3.7	2.3	1.5	7.5	9.1	4.5	9.3	
	性別	男性	45.3	12.4	5.2	2.8	2.2	10.2	10.8	3.6	7.4
		女性	59.6	6.9	2.3	1.9	0.9	5.3	7.3	4.8	11.0
	年代	15歳以上20歳未満	85.7	7.1	2.4	0.0	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0
		20歳以上30歳未満	87.5	3.1	1.6	1.6	0.0	1.6	1.6	1.6	1.6
		30歳以上40歳未満	75.2	10.6	0.9	0.0	1.8	3.5	3.5	0.9	3.5
		40歳以上50歳未満	79.5	8.6	4.0	0.7	0.7	2.0	2.6	2.0	0.0
		50歳以上60歳未満	58.9	12.2	2.5	3.6	1.5	6.6	8.1	1.5	5.1
		60歳以上70歳未満	40.8	12.0	5.3	3.5	2.5	9.9	11.3	3.5	11.3
	70歳以上	16.0	6.1	4.7	2.8	1.4	14.6	17.4	12.7	24.4	

A：新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の「A 発令（令和2年4月16日）より前
B：現在

【アンケート設問】

Q4 Facebook（フェイスブック）やLINE（ライン）などのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）をどの程度使用していますか（いましたか）。（それぞれ○はひとつ）

数値（%）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（%）は必ずしも100（%）にならない

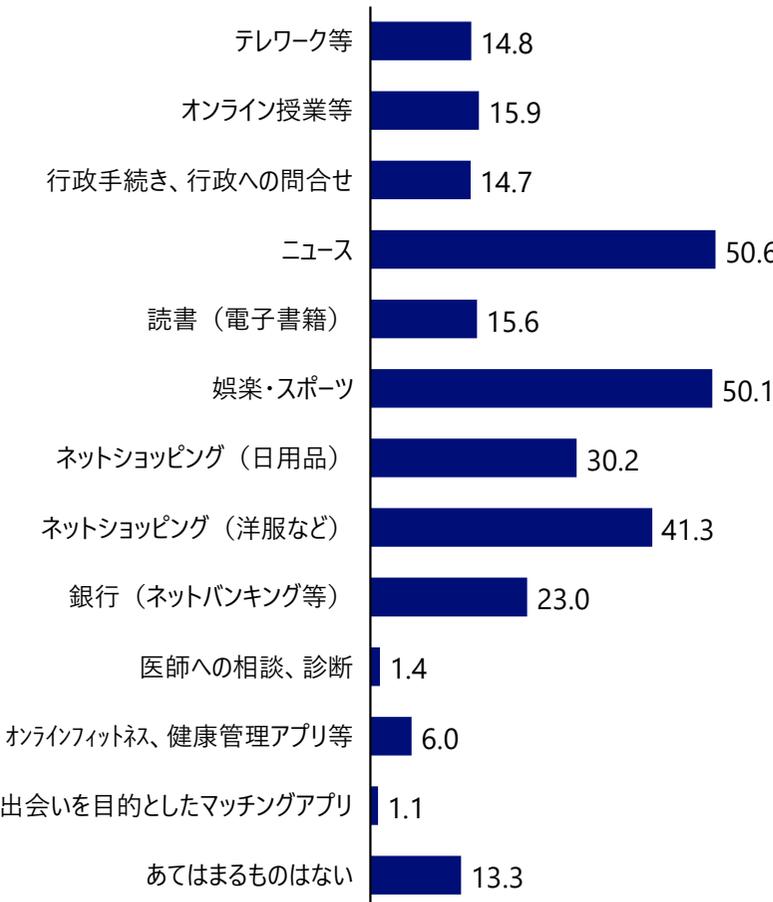
I デジタル化の普及と利用状況について

約5割が、インターネットニュースや娯楽・スポーツ配信サービスを利用しています。
 10～20代では、ネットショッピング、娯楽・スポーツサービスの利用率が非常に高くなっています。

インターネットサービスの利用状況

(N=1,075)

(%)



		テレワーク、テレビ会議	オンライン授業・講座・研修	行政手続き、行政への問合せ	ニュース	読書（電子書籍）	娯楽・スポーツ （音楽、映画、ゲーム、動画の視聴）	インターネットショッピング （水・食料品など日用品）	インターネットショッピング （洋服など買い回り品）	銀行 （口座の残高照会やネットバンキング）	医師への相談、診断	オンラインフィットネス、 健康管理等のアプリ	出会いを目的としたマッチングアプリ	あてはまるものはない
全体		14.8	15.9	14.7	50.6	15.6	50.1	30.2	41.3	23.0	1.4	6.0	1.1	13.3
性別	男性	17.4	14.6	16.2	57.1	17.8	55.9	32.7	43.1	26.9	1.2	5.0	1.6	11.2
	女性	12.7	17.2	13.6	45.1	14.0	45.3	28.5	40.4	20.0	1.6	7.1	0.7	14.9
年代	15歳以上20歳未満	11.9	38.1	0.0	52.4	40.5	90.5	16.7	52.4	7.1	0.0	4.8	4.8	2.4
	20歳以上30歳未満	26.6	29.7	15.6	54.7	37.5	76.6	46.9	68.8	43.8	4.7	4.7	4.7	6.3
	30歳以上40歳未満	23.0	25.7	23.0	67.3	38.1	79.6	59.3	71.7	40.7	0.9	8.0	4.4	3.5
	40歳以上50歳未満	24.5	27.2	19.2	64.9	23.8	72.8	41.7	66.2	37.7	3.3	10.6	0.0	3.3
	50歳以上60歳未満	20.3	18.3	19.8	58.9	14.7	57.4	40.1	54.3	25.4	0.5	10.7	1.0	7.6
	60歳以上70歳未満	9.9	8.8	13.4	49.6	6.0	37.0	21.5	24.6	15.5	0.4	2.5	0.0	14.4
	70歳以上	2.8	1.9	7.5	24.4	0.9	14.1	8.0	8.9	8.9	1.9	3.3	0.0	32.9

【アンケート設問】

Q5 以下のインターネットサービスを利用していますか（利用したことがありますか）。 利用している（利用したことがある）サービスに○をつけてください。（それぞれ○はいくつでも）

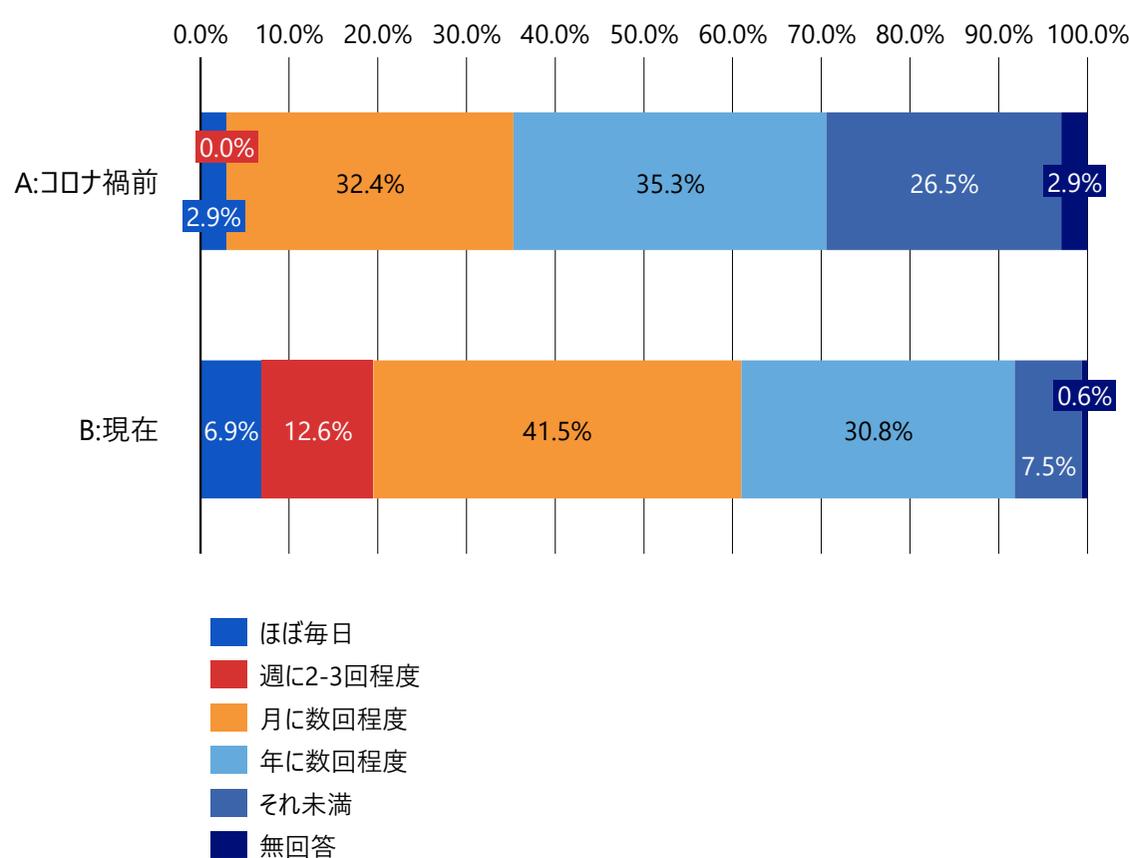
複数回答可能としているため、数値（%）の合計は、100%を超える場合がある。

I デジタル化の普及と利用状況について

コロナ禍前と比較して、テレワーク実施頻度が著しく増加しています。

テレワークの実施頻度

(A コロナ禍前：N=34、B 現在：N=159)



		ほぼ毎日	週に2-3回程度	月に数回程度	年に数回程度	それ未満	無回答	
		(%)						
A 発令前	全体	2.9	0.0	32.4	35.3	26.5	2.9	
	性別	男性	4.5	0.0	31.8	40.9	22.7	0.0
		女性	0.0	0.0	33.3	25.0	33.3	8.3
	年代	15歳以上20歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		20歳以上30歳未満	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
		30歳以上40歳未満	0.0	0.0	14.3	42.9	42.9	0.0
		40歳以上50歳未満	12.5	0.0	37.5	37.5	0.0	12.5
		50歳以上60歳未満	0.0	0.0	37.5	37.5	25.0	0.0
		60歳以上70歳未満	0.0	0.0	50.0	12.5	37.5	0.0
70歳以上		0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
B 現在	全体	6.9	12.6	41.5	30.8	7.5	0.6	
	性別	男性	8.0	17.2	46.0	24.1	4.6	0.0
		女性	5.6	6.9	36.1	38.9	11.1	1.4
	年代	15歳以上20歳未満	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0
		20歳以上30歳未満	23.5	5.9	35.3	35.3	0.0	0.0
		30歳以上40歳未満	11.5	15.4	38.5	26.9	7.7	0.0
		40歳以上50歳未満	5.4	10.8	45.9	37.8	0.0	0.0
		50歳以上60歳未満	2.5	15.0	45.0	27.5	10.0	0.0
		60歳以上70歳未満	3.6	17.9	39.3	28.6	10.7	0.0
70歳以上		0.0	0.0	33.3	16.7	33.3	16.7	

【アンケート設問】

Q5-1 Q5のAまたはBで「テレワーク、テレビ会議」を選択した人にうかがいます。どの程度の頻度で、テレワーク、テレビ会議を実施していますか（いましたか）。（それぞれ○はひとつ）

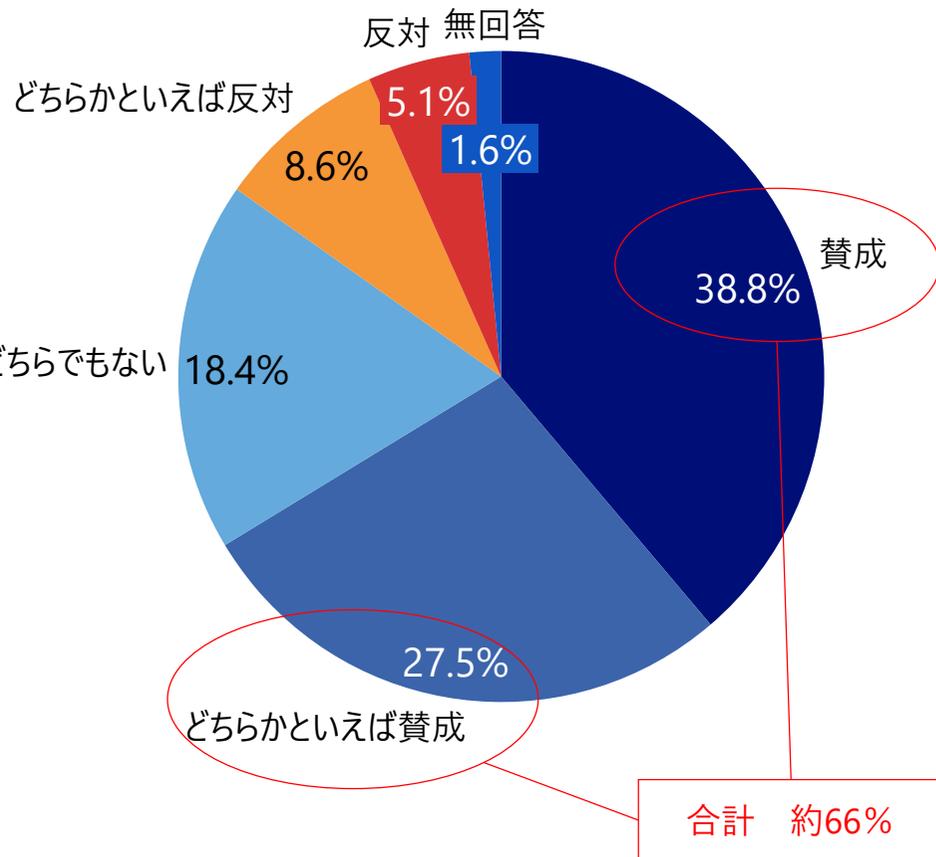
数値（%）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（%）は必ずしも100（%）にならない

I デジタル化の普及と利用状況について

電子市役所について肯定的なお考えをもつ人が回答者の7割近くを占めています。

電子市役所についてのお考え

(N=1,075)



		賛成	どちらかといえば賛成	どちらでもない	どちらかといえば反対	反対	無回答
		(%)					
全体		38.8	27.5	18.4	8.6	5.1	1.6
性別	男性	45.7	25.7	17.2	6.6	3.4	1.4
	女性	32.9	29.4	19.3	10.3	6.4	1.8
年代	15歳以上20歳未満	38.1	35.7	19.0	4.8	0.0	2.4
	20歳以上30歳未満	60.9	21.9	12.5	1.6	3.1	0.0
	30歳以上40歳未満	66.4	23.0	6.2	0.9	1.8	1.8
	40歳以上50歳未満	53.6	27.2	13.2	3.3	2.6	0.0
	50歳以上60歳未満	41.1	30.5	18.8	5.6	2.5	1.5
	60歳以上70歳未満	28.2	28.9	23.6	13.0	4.6	1.8
	70歳以上	19.2	26.8	22.5	16.0	12.7	2.8

【アンケート設問】

Q6 あなたは、効率化やサービス向上を目的として、市役所の窓口に行かなくても、インターネットやスマートフォンなどの通信を使って、各種の申請手続きや公的な証明書の入手等が行えるようにすることについて、どのようにお考えですか。(〇はひとつ)

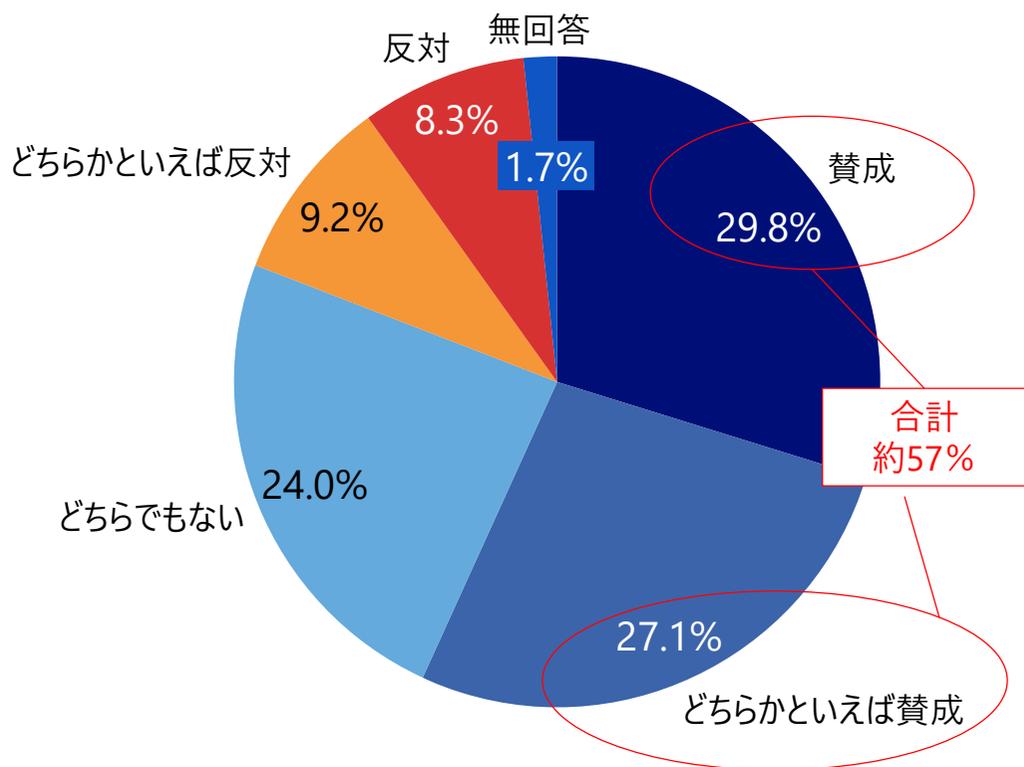
数値 (%) は、サンプル数 (無回答を含む) に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値 (%) は必ずしも100 (%) にならない

I デジタル化の普及と利用状況について

オープンデータ化について肯定的なお考えをもつ人が回答者の6割近くを占めています。

オープンデータ化について（行政が保有しているデータを必要とする人が利用できるようにすること）

(N=1,075)



		賛成	どちらかといえば賛成	どちらでもない	どちらかといえば反対	反対	無回答
		(%)					
全体		29.8	27.1	24.0	9.2	8.3	1.7
性別	男性	37.3	27.5	20.0	6.6	7.0	1.6
	女性	23.4	26.9	27.3	11.7	9.2	1.6
年代	15歳以上20歳未満	35.7	28.6	26.2	2.4	4.8	2.4
	20歳以上30歳未満	40.6	31.3	20.3	4.7	3.1	0.0
	30歳以上40歳未満	53.1	26.5	12.4	1.8	4.4	1.8
	40歳以上50歳未満	32.5	28.5	28.5	6.0	4.6	0.0
	50歳以上60歳未満	28.4	27.4	28.4	7.6	6.6	1.5
	60歳以上70歳未満	25.0	25.4	25.7	13.0	9.5	1.4
	70歳以上	18.8	27.2	21.1	15.0	14.6	3.3

【アンケート設問】

Q7 あなたは、経済活性化や市民サービス向上を目的として、行政が保有しているデータ（個人情報を除く）を必要とする人が利用できるようにすることに賛成ですか。（○はひとつ）

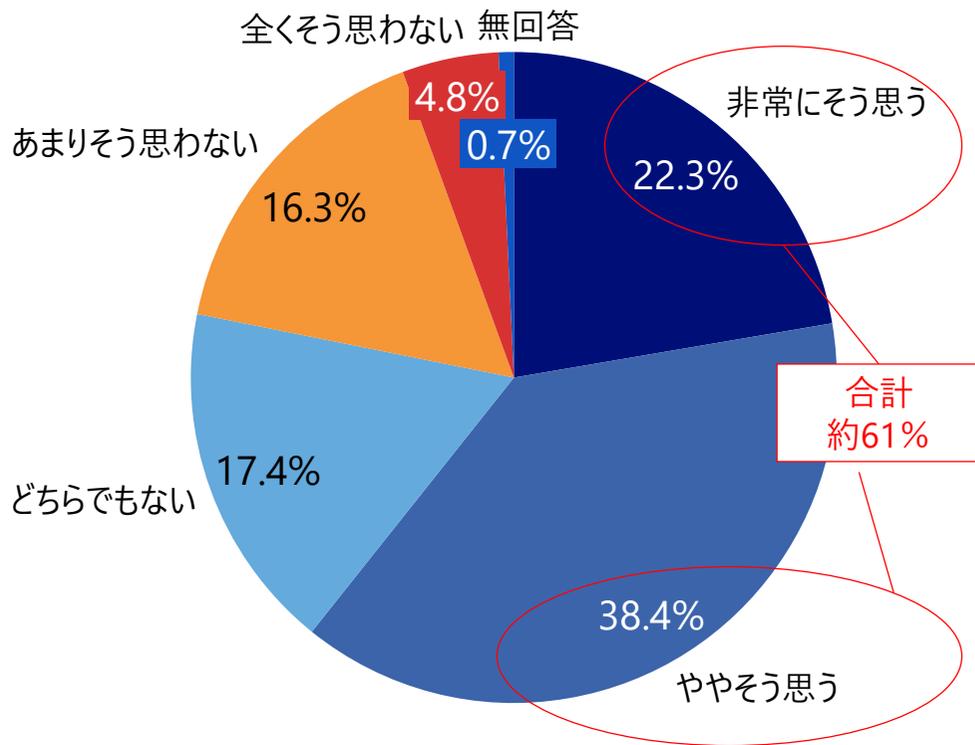
数値（%）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（%）は必ずしも100（%）にならない

I デジタル化の普及と利用状況について

デジタル化の進展が生活の利便性や快適さをもたらすと考える人が約6割を占めています。

デジタル化の進展が、あなた自身の生活に利便性や快適さをもたらすと思いますか

(N=1,075)



		非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
		(%)					
性別	全体	22.3	38.4	17.4	16.3	4.8	0.7
	男性	29.5	40.1	15.0	11.6	3.4	0.4
	女性	16.5	36.8	19.5	20.2	6.0	1.1
年代	15歳以上20歳未満	38.1	42.9	9.5	7.1	0.0	2.4
	20歳以上30歳未満	48.4	32.8	12.5	3.1	3.1	0.0
	30歳以上40歳未満	39.8	39.8	13.3	6.2	0.9	0.0
	40歳以上50歳未満	29.1	48.3	14.6	6.6	1.3	0.0
	50歳以上60歳未満	23.4	43.7	19.8	9.1	3.6	0.5
	60歳以上70歳未満	14.8	37.0	19.7	22.5	4.9	1.1
	70歳以上	7.5	28.2	19.2	31.9	11.7	1.4

【アンケート設問】

Q8 あなたは、高度な情報通信技術や電子データの収集・分析及び伝達技術を利用した様々な製品やサービスが普及することが、あなた自身の生活に利便性や快適さをもたらすと思いますか。(〇はひとつ)

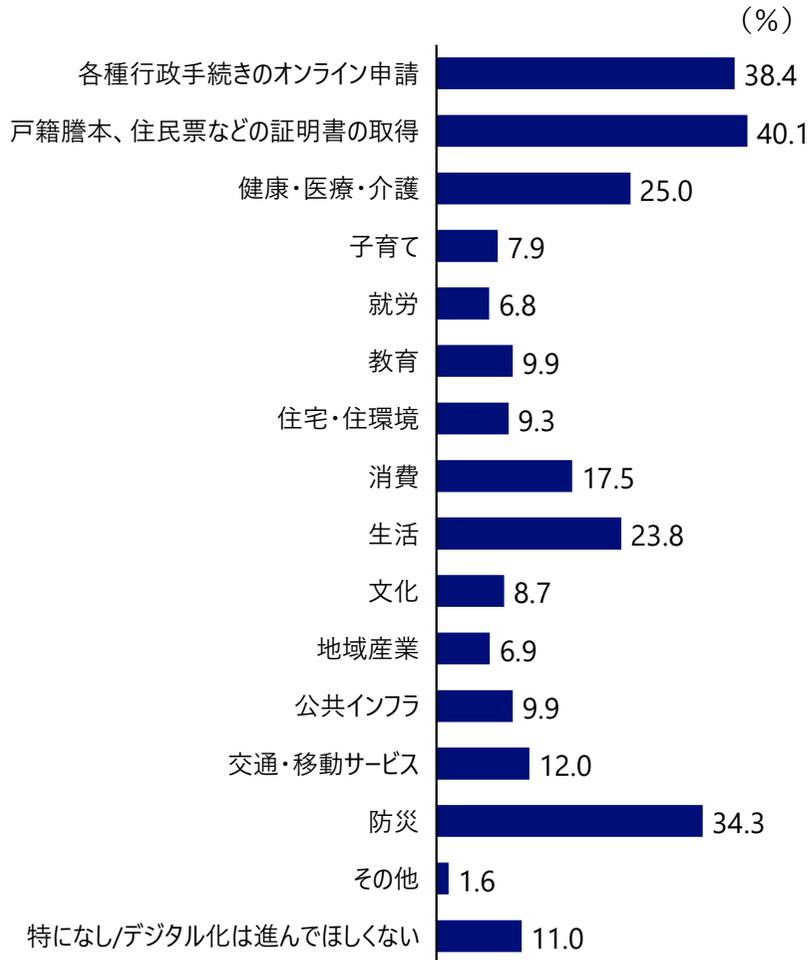
数値 (%) は、サンプル数 (無回答を含む) に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値 (%) は必ずしも100 (%) にならない

Ⅰ デジタル化の普及と利用状況について

証明書の取得、行政手続きのオンライン申請の他、防災、健康・医療・介護分野の順に、デジタル化ニーズが高くなっています。

デジタル化の進展が進んで欲しい分野やサービス

(N=1,075)



		各種行政手続きのオンライン申請 (助成金等の申請等)	戸籍謄本、住民票などの証明書の取得	健康・医療・介護 (オンライン診療やヘルスケア情報の提供、見守りサービス等)	子育て (母子健康手帳の発行、子育て支援情報の提供等)	就労 (テレワーク、TV会議等)	教育 (オンライン授業・講座・研修等)	住宅・住環境 (ホームセキュリティ等の防犯、省エネ等)	消費 (キャッシュレス化、地域通貨等)	生活 (情報案内、施設・サービスの予約等)	文化 (図書館、博物館、美術館、文化会館等のサービスの充実)	地域産業 (地域商店街、企業サービス、伝統産業、観光業等の充実)	公共インフラ (電気、ガス、水道等のエネルギー供給等)	交通・移動サービス (自動運転、バスのローケーション案内、乗車予約、オンデマンドバス/タクシー等)	防災 (災害情報の取得、避難場所やルートの案内等)	その他	特になし/デジタル化は進んでほしくない
全体		38.4	40.1	25.0	7.9	6.8	9.9	9.3	17.5	23.8	8.7	6.9	9.9	12.0	34.3	1.6	11.0
性別	男性	44.1	45.1	25.1	5.0	7.4	8.4	10.4	21.4	22.8	9.0	8.8	12.2	11.2	33.3	1.2	9.0
	女性	33.8	36.5	25.0	10.4	6.4	11.2	8.5	14.3	24.2	8.5	5.1	7.3	12.6	35.0	1.8	12.7
年代	15歳以上20歳未満	21.4	21.4	21.4	14.3	23.8	40.5	14.3	23.8	26.2	4.8	14.3	9.5	9.5	16.7	2.4	4.8
	20歳以上30歳未満	42.2	56.3	14.1	18.8	15.6	14.1	9.4	31.3	12.5	6.3	4.7	7.8	14.1	20.3	0.0	6.3
	30歳以上40歳未満	68.1	55.8	12.4	22.1	11.5	12.4	2.7	26.5	17.7	8.0	5.3	6.2	10.6	23.0	0.0	4.4
	40歳以上50歳未満	50.3	43.7	22.5	8.6	9.3	14.6	9.3	29.8	29.1	11.3	6.0	10.6	10.6	29.1	1.3	4.6
	50歳以上60歳未満	49.2	46.2	23.9	4.6	8.6	6.1	10.7	19.8	27.4	6.6	8.6	10.2	13.2	34.0	0.5	8.6
	60歳以上70歳未満	28.9	37.0	28.9	6.3	2.1	9.2	8.1	10.9	25.7	8.5	6.3	9.9	11.6	43.7	1.1	15.1
	70歳以上	20.2	28.2	33.3	0.5	1.4	2.3	12.7	6.1	19.7	11.3	6.1	10.8	12.7	38.5	4.2	18.3

【アンケート設問】

Q9 あなたは、どのような分野やサービスで、お住まいの地域のデジタル化が進んで欲しいと思っていますか。(〇は3つまで)

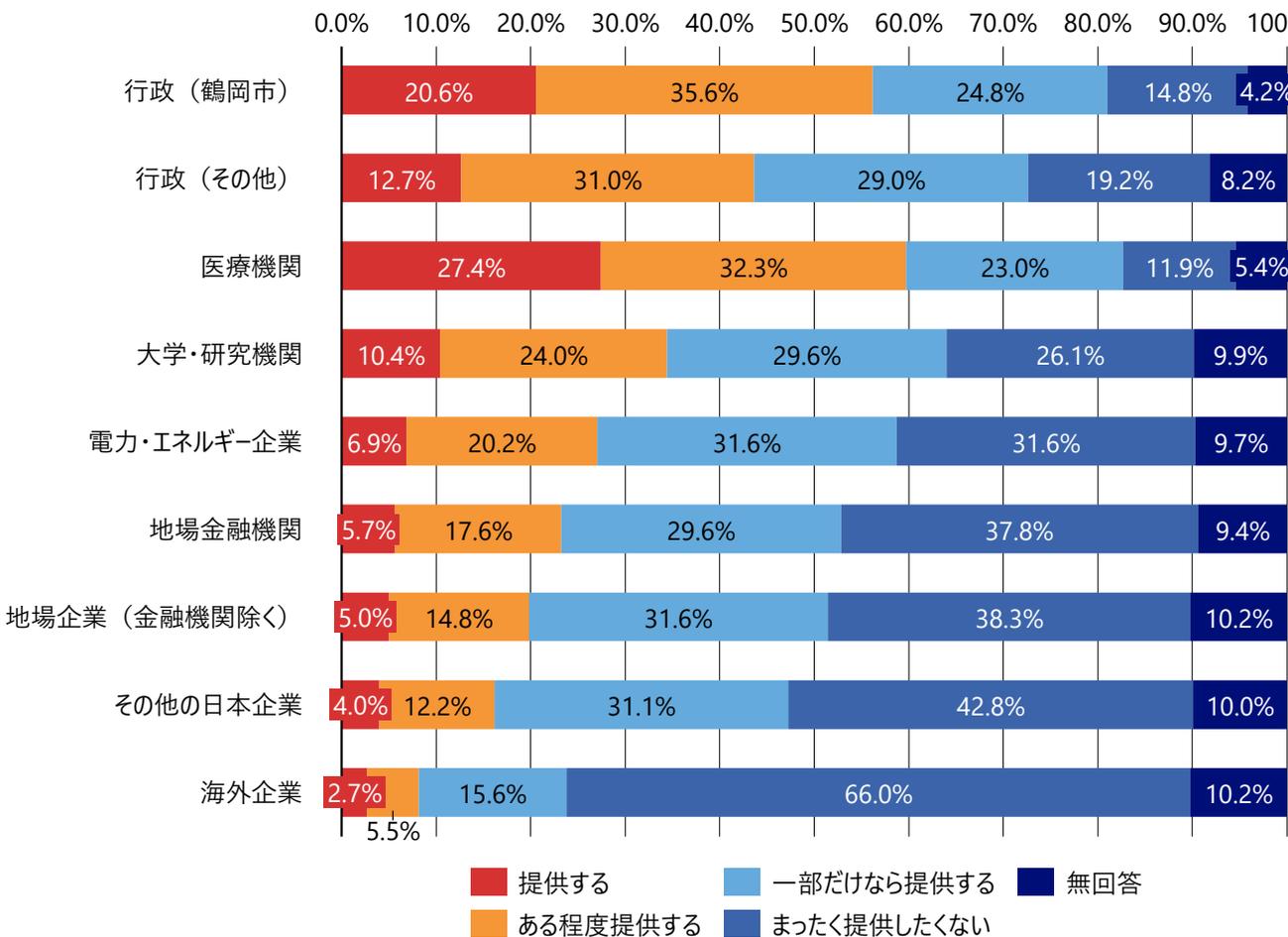
複数回答可能としているため、数値 (%) の合計は、100%を超える場合がある。

I デジタル化の普及と利用状況について

個人情報の提供先として、鶴岡市役所に対する信頼度が医療機関に次いで高く、「一部だけなら提供する」を含めると8割以上が提供意思があることがわかりました。

個人情報の提供について

(N=1,075)



	提供する	ある程度提供する	一部だけなら提供する	まったく提供したくない	無回答
	%				
行政（鶴岡市）	20.6	35.6	24.8	14.8	4.2
行政（その他）	12.7	31.0	29.0	19.2	8.2
医療機関	27.4	32.3	23.0	11.9	5.4
大学・研究機関	10.4	24.0	29.6	26.1	9.9
電力・エネルギー企業	6.9	20.2	31.6	31.6	9.7
地場金融機関	5.7	17.6	29.6	37.8	9.4
地場企業（金融機関除く）	5.0	14.8	31.6	38.3	10.2
その他の日本企業	4.0	12.2	31.1	42.8	10.0
海外企業	2.7	5.5	15.6	66.0	10.2

【アンケート設問】

Q10 あなたは、個人情報保護されることを条件として、以下の主体から、サービス向上のために自分の個人情報の提供を求められた場合、提供しようと思いますか。（それぞれ○はひとつ）

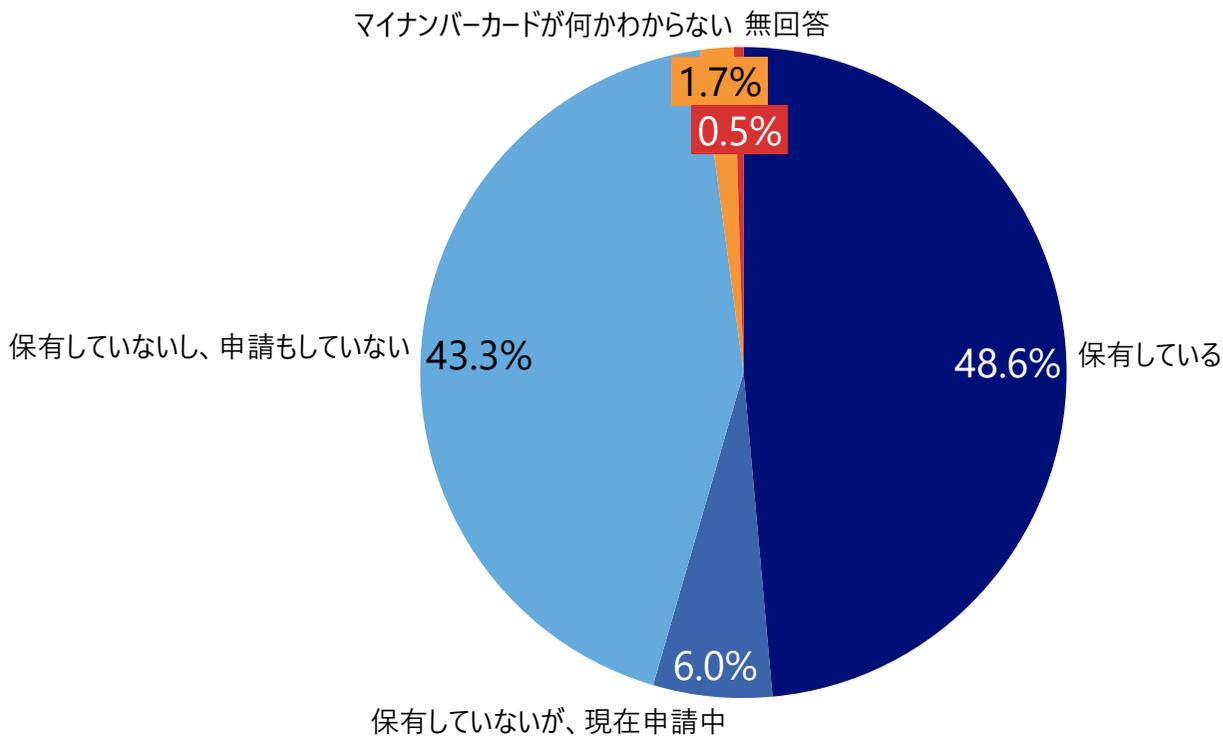
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

II マイナンバーカードについて

マイナンバーカードの保有率は、20歳以上のどの年代でも、概ね5割前後に達しています。

マイナンバーカードの保有状況

(N=1,075)



		保有している (%)	保有していないが、現在申請中 (%)	保有していないし、申請もしていない (%)	マイナンバーカードが何かわからない (%)	無回答 (%)
全体		48.6	6.0	43.3	1.7	0.5
性別	男性	51.5	4.8	41.7	1.6	0.4
	女性	46.0	7.1	44.8	1.6	0.5
年代	15歳以上20歳未満	33.3	11.9	38.1	16.7	0.0
	20歳以上30歳未満	45.3	10.9	40.6	3.1	0.0
	30歳以上40歳未満	52.2	13.3	34.5	0.0	0.0
	40歳以上50歳未満	49.0	7.9	42.4	0.7	0.0
	50歳以上60歳未満	46.7	6.1	46.7	0.0	0.5
	60歳以上70歳未満	48.2	2.8	47.2	1.1	0.7
	70歳以上	53.1	2.3	42.3	1.4	0.9

【アンケート設問】

Q11 あなたは、マイナンバーカードを保有していますか。(○はひとつ)

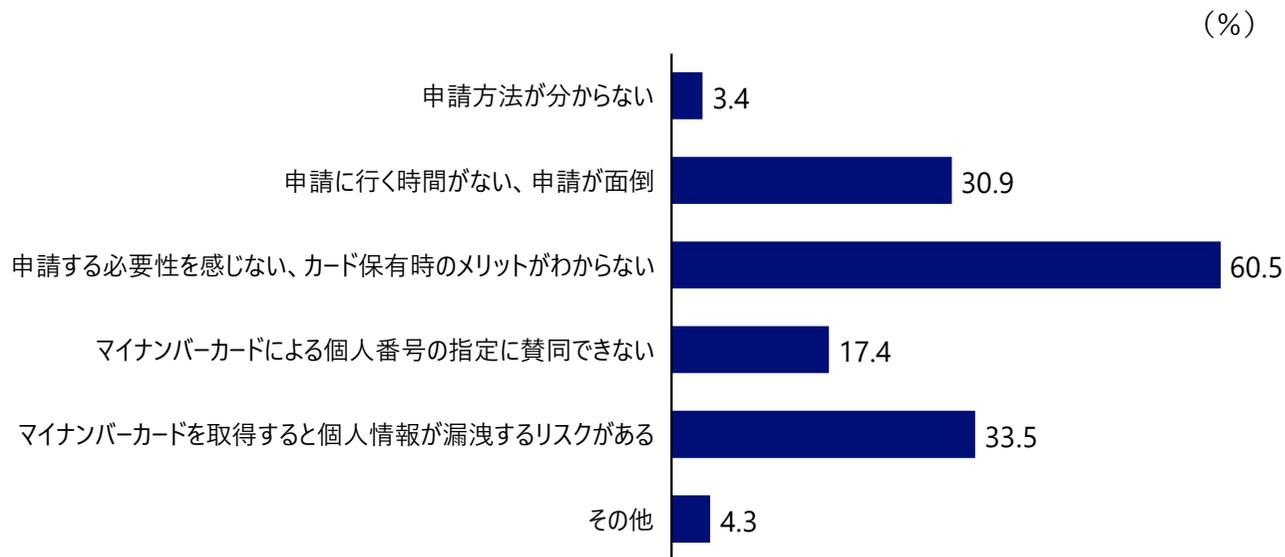
数値 (%) は、サンプル数 (無回答を含む) に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値 (%) は必ずしも100 (%) にならない

II マイナンバーカードについて

マイナンバーカードを保有していないし、申請もしていない人の約6割が申請する必要性を感じておらず、保有メリットがわからないと回答しています。

マイナンバーカードを「保有していないし、申請もしていない」理由

(N=466)



		申請方法が分からない	申請に行く時間がない、申請が面倒	カード申請する必要性を感じない、保有時のメリットがわからない	マイナンバーカードの指定に賛同できない	マイナンバーカードの情報が漏洩するリスクがあると個人	その他
全体		3.4	30.9	60.5	17.4	33.5	4.3
性別	男性	3.4	30.3	58.2	15.9	34.1	4.3
	女性	3.2	31.6	62.8	18.6	33.2	4.0
年代	15歳以上20歳未満	6.3	50.0	43.8	0.0	0.0	12.5
	20歳以上30歳未満	7.7	73.1	42.3	11.5	15.4	0.0
	30歳以上40歳未満	2.6	53.8	56.4	10.3	25.6	5.1
	40歳以上50歳未満	3.1	42.2	51.6	18.8	23.4	4.7
	50歳以上60歳未満	3.3	37.0	59.8	14.1	34.8	3.3
	60歳以上70歳未満	3.7	17.9	64.2	20.1	41.8	5.2
	70歳以上	1.1	11.1	73.3	23.3	42.2	2.2

【アンケート設問】

Q11-1 Q11で「3 保有していないし、申請もしていない」と回答された方にうかがいます。「マイナンバーカードを保有していないし、申請もしていない」理由として当てはまるものをお答えください。
(〇はいくつでも)

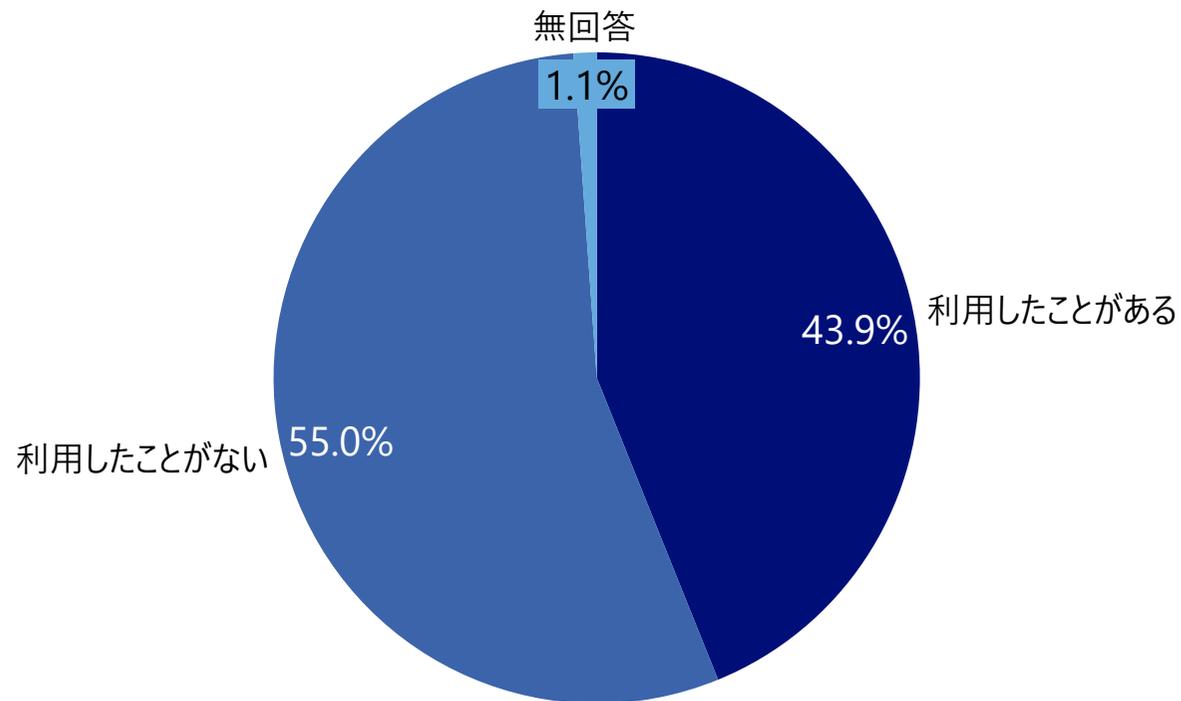
複数回答可能としているため、数値 (%) の合計は、100%を超える場合がある。

II マイナンバーカードについて

マイナンバーカードを保有している人のうち、「利用したことがある」人は約4割強です。

マイナンバーカードの利用状況

(N=522)



		利用したことがある (%)	利用したことがない	無回答
全体		43.9	55.0	1.1
性別	男性	45.1	52.5	2.3
	女性	43.1	56.9	0.0
年代	15歳以上20歳未満	28.6	64.3	7.1
	20歳以上30歳未満	51.7	48.3	0.0
	30歳以上40歳未満	54.2	45.8	0.0
	40歳以上50歳未満	47.3	52.7	0.0
	50歳以上60歳未満	38.0	62.0	0.0
	60歳以上70歳未満	42.3	54.7	2.9
	70歳以上	43.4	55.8	0.9

【アンケート設問】

Q11-2 Q11で「1 保有している」と回答された方にうかがいます。あなたは、マイナンバーカードを利用したことがありますか。(〇はひとつ)

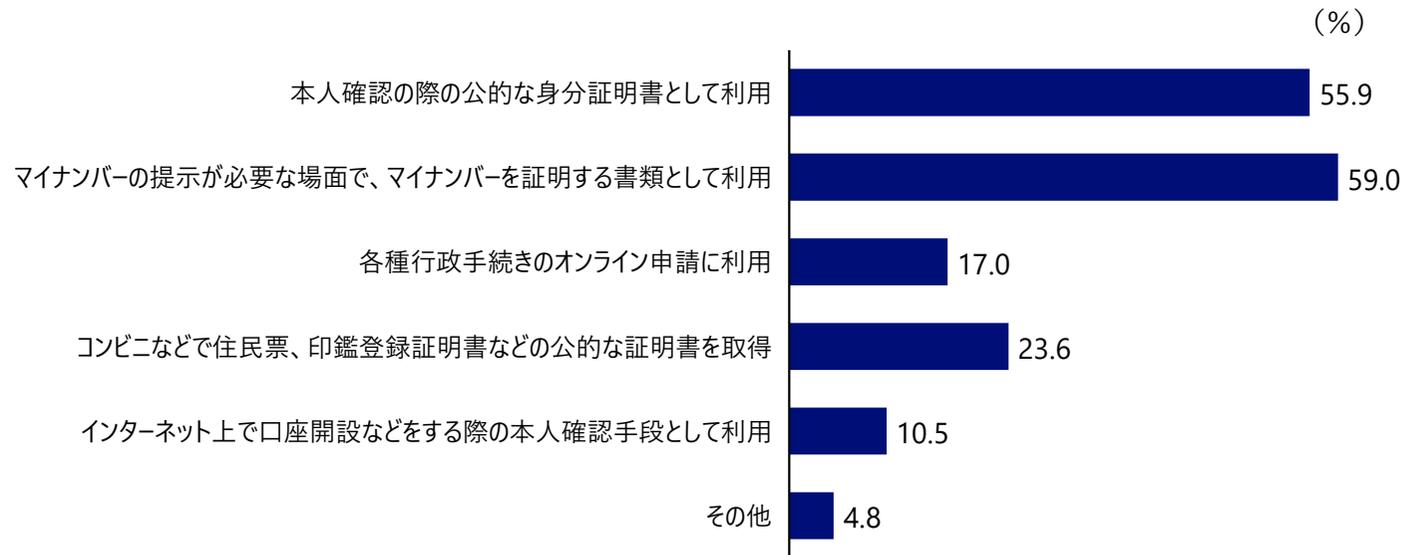
数値 (%) は、サンプル数 (無回答を含む) に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値 (%) は必ずしも100 (%) にならない

II マイナンバーカードについて

マイナンバーカードの主な利用内容は、身分証明書やマイナンバーの証明となっています。

マイナンバーカードの利用内容

(N=229)



		本人確認の際の公的な身分証明書として利用	マイナンバーを証明する書類として利用	各種行政手続きのオンライン申請に利用	コンビニなどで住民票、印鑑登録証明書などの公的な証明書を取得	インターネット上で口座開設などをする際の本人確認手段として利用	その他
全体		55.9	59.0	17.0	23.6	10.5	4.8
性別	男性	52.6	56.0	18.1	25.0	12.9	6.0
	女性	58.9	61.6	16.1	22.3	8.0	3.6
年代	15歳以上20歳未満	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	20歳以上30歳未満	66.7	53.3	20.0	46.7	20.0	0.0
	30歳以上40歳未満	68.8	46.9	28.1	34.4	18.8	6.3
	40歳以上50歳未満	40.0	54.3	17.1	48.6	20.0	8.6
	50歳以上60歳未満	42.9	42.9	20.0	22.9	8.6	17.1
	60歳以上70歳未満	46.6	72.4	17.2	15.5	3.4	0.0
	70歳以上	75.5	69.4	8.2	2.0	6.1	0.0

【アンケート設問】

Q11-3 Q11-2で「1 利用したことがある」と回答された方にうかがいます。あなたは、マイナンバーカードをどのように利用していますか。（〇はいくつでも）

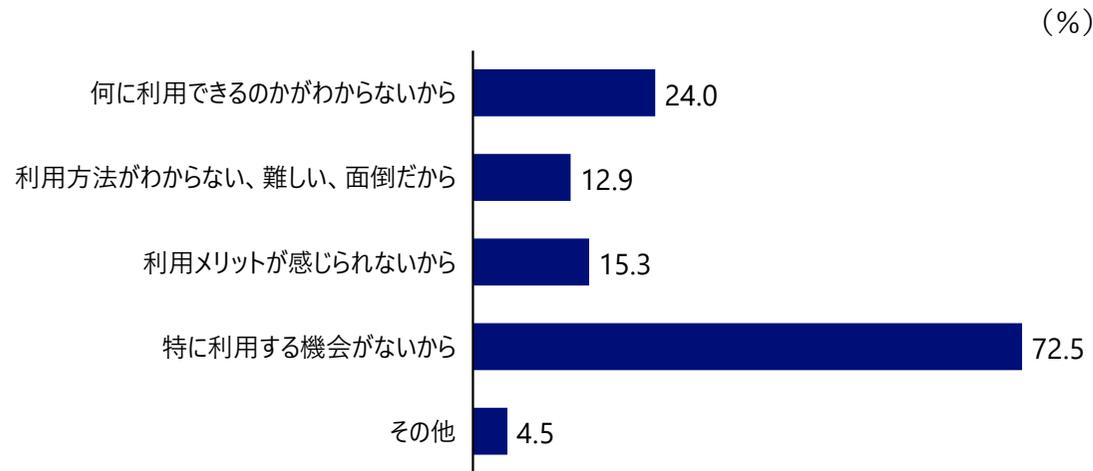
複数回答可能としているため、数値（％）の合計は、100%を超える場合がある。

II マイナンバーカードについて

マイナンバーカードを「利用したことがない」理由では、「特に利用する機会がないから」が約7割を占めています。

マイナンバーカードを「利用したことがない」理由

(N=287)



		何に利用できるのかわからないから	利用方法がわからない、難しい、面倒だから	利用メリットが感じられないから	特に利用する機会がないから	その他
		(%)				
全体		24.0	12.9	15.3	72.5	4.5
性別	男性	23.0	11.9	20.0	71.9	7.4
	女性	24.3	13.5	10.8	74.3	2.0
年代	15歳以上20歳未満	55.6	22.2	11.1	66.7	0.0
	20歳以上30歳未満	21.4	28.6	21.4	78.6	0.0
	30歳以上40歳未満	37.0	7.4	11.1	63.0	7.4
	40歳以上50歳未満	25.6	5.1	15.4	66.7	7.7
	50歳以上60歳未満	22.8	7.0	8.8	77.2	3.5
	60歳以上70歳未満	18.7	18.7	16.0	76.0	5.3
	70歳以上	19.0	12.7	20.6	74.6	3.2

【アンケート設問】

Q11-4 Q11-2で「2 利用したことがない」と回答された方にうかがいます。あなたが、マイナンバーカードを利用したことがない理由は何ですか。（○はいくつでも）

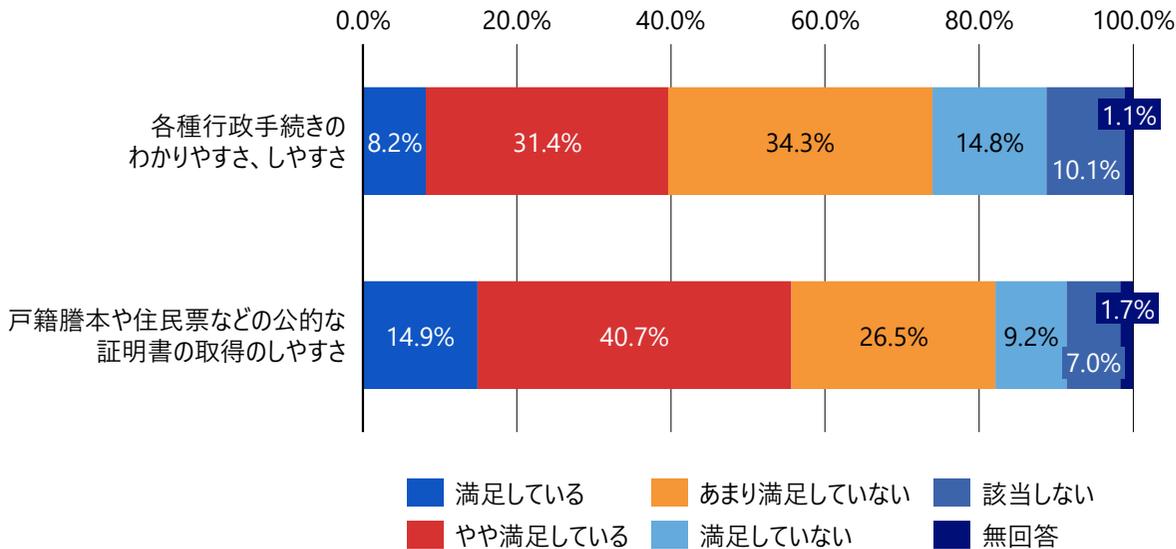
複数回答可能としているため、数値（％）の合計は、100%を超える場合がある。

III 生活の満足度・幸福度について

「行政手続きのわかりやすさ」では約4割、「公的な証明書の取得のしやすさ」では約5強の人が「満足している」または「やや満足している」と回答しています。

生活の満足度 A:行政サービス

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
%						
各種行政手続き (助成金等の申請、確定申告等) のわかりやすさ、しやすさ	8.2	31.4	34.3	14.8	10.1	1.1
戸籍謄本や住民票などの公的な証明書の取得のしやすさ	14.9	40.7	26.5	9.2	7.0	1.7

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。(それぞれ○はひとつずつ)

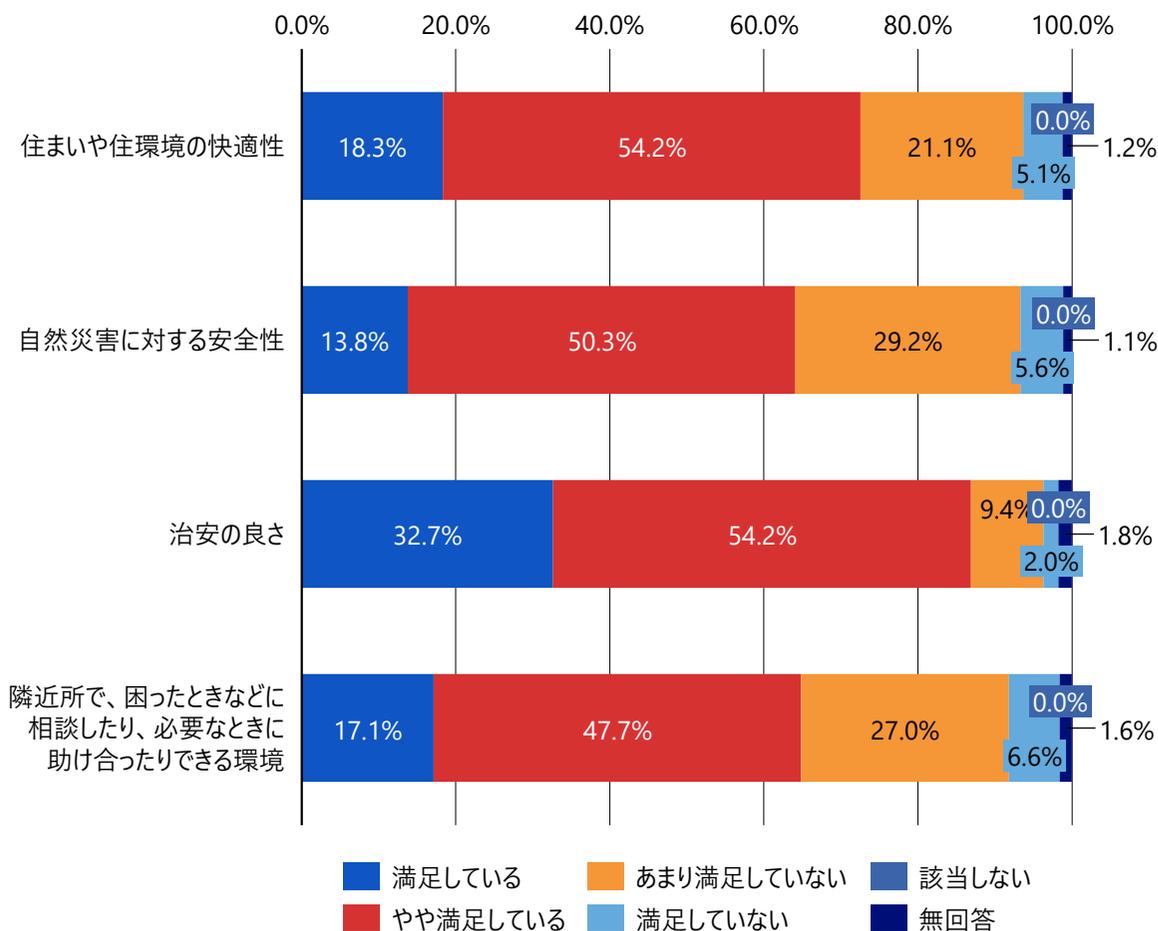
数値(%)は、サンプル数(無回答を含む)に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値(%)は必ずしも100(%)にならない

III 生活の満足度・幸福度について

住環境の快適性、自然災害に対する安全性、治安の良さ、隣近所との助け合いが出来る環境に対して、約6~8割の人が「満足している」または「やや満足している」と回答しています。

生活の満足度 B:住環境・安全・安心

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
%						
住まいや住環境の快適性	18.3	54.2	21.1	5.1	0.0	1.2
自然災害（地震や津波、台風、豪雨等の水害、土砂災害など）に対する安全性	13.8	50.3	29.2	5.6	0.0	1.1
治安の良さ	32.7	54.2	9.4	2.0	0.0	1.8
隣近所で、困ったときなどに相談したり、必要ときに助け合ったりできる環境	17.1	47.7	27.0	6.6	0.0	1.6

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。（それぞれ○はひとつずつ）

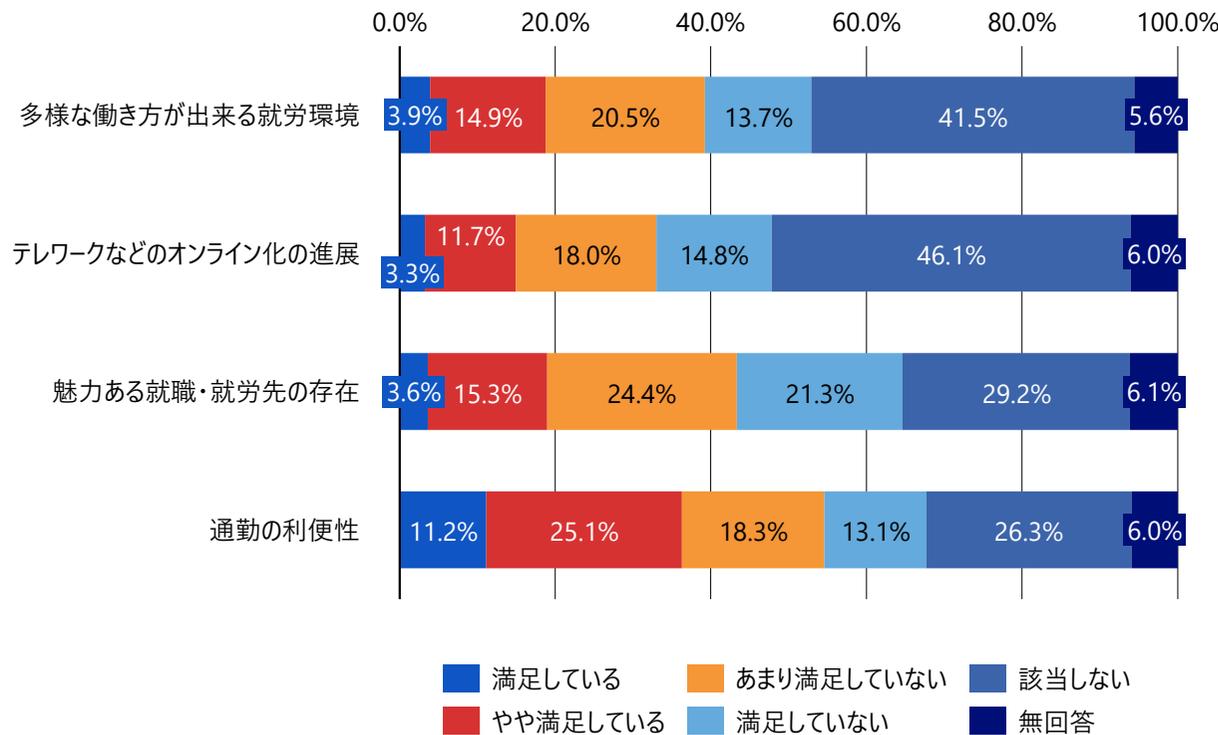
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

III 生活の満足度・幸福度について

仕事環境では、「該当しない」人を除くと、「満足している」または「やや満足している」とする人は、回答者の1/3前後です。

生活の満足度 C:仕事

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
%						
多様な働き方（在宅勤務、ワーケーション（注）等）が出来る就労環境	3.9	14.9	20.5	13.7	41.5	5.6
テレワークなどのオンライン化の進展	3.3	11.7	18.0	14.8	46.1	6.0
魅力ある就職・就労先の存在	3.6	15.3	24.4	21.3	29.2	6.1
通勤の利便性	11.2	25.1	18.3	13.1	26.3	6.0

（注）ワーケーション：「ワーク」(仕事)と「バケーション」(休暇)を組み合わせた造語で、会社員などが、休暇などで滞在している観光地や帰省先などで働くこと。

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。（それぞれ○はひとつずつ）

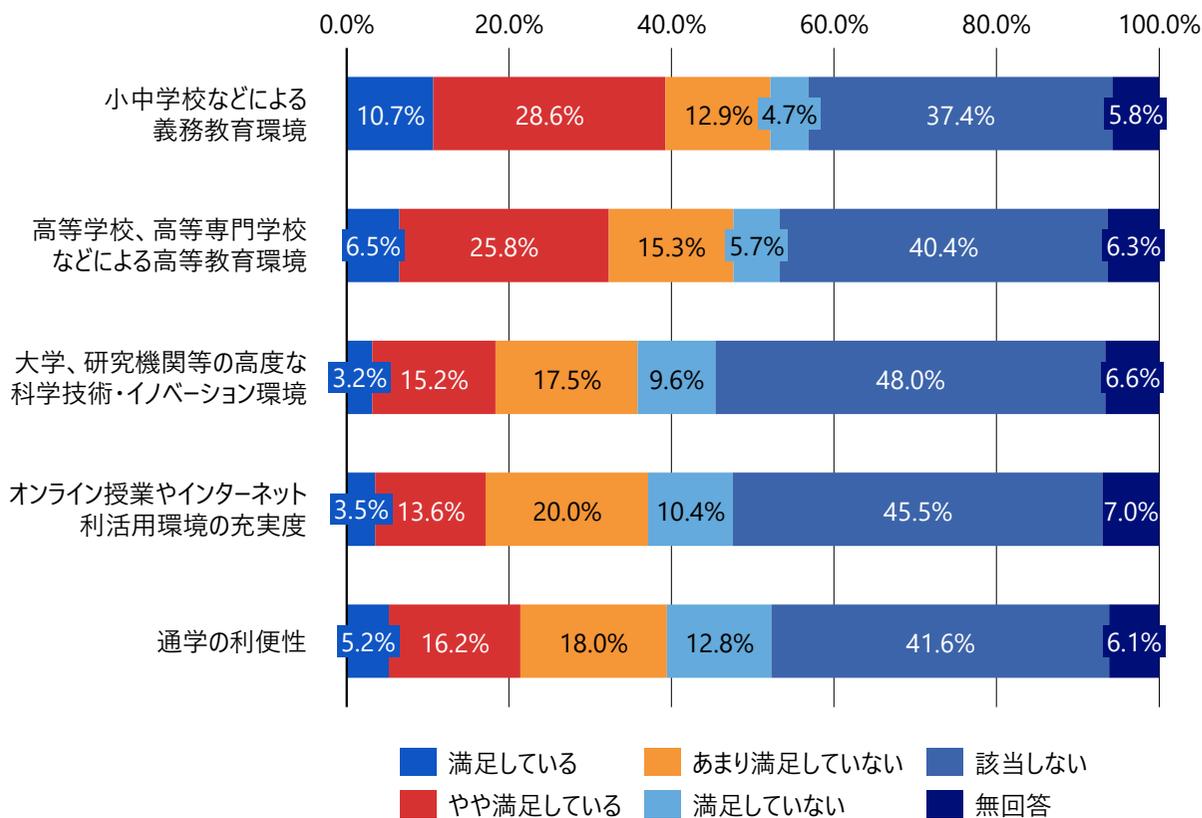
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

III 生活の満足度・幸福度について

「該当しない」人を除くと、「満足している」「やや満足している」人は、義務教育・高等教育環境では半数以上、イノベーション環境やインターネット利活用環境では半数未満です。

生活の満足度 D:学業

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
%						
小中学校などによる義務教育環境	10.7	28.6	12.9	4.7	37.4	5.8
高等学校、高等専門学校などによる高等教育環境	6.5	25.8	15.3	5.7	40.4	6.3
大学、研究機関等の高度な科学技術・イノベーション環境	3.2	15.2	17.5	9.6	48.0	6.6
オンライン授業やインターネット利活用環境の充実度	3.5	13.6	20.0	10.4	45.5	7.0
通学の利便性	5.2	16.2	18.0	12.8	41.6	6.1

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。（それぞれ○はひとつずつ）

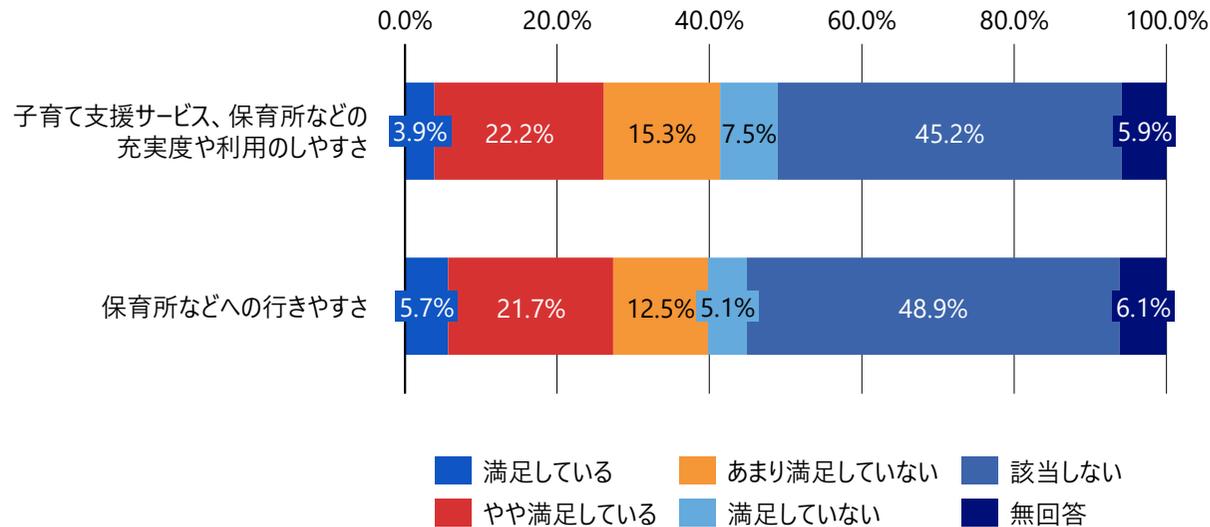
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

III 生活の満足度・幸福度について

「該当しない」人を除くと、子育て支援サービスや保育所などの充実度や利用のしやすさに対して、「満足している」または「やや満足している」とする人は半数以上です。

生活の満足度 E:家事・育児

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
%						
子育て支援サービス、保育所などの充実度や利用のしやすさ	3.9	22.2	15.3	7.5	45.2	5.9
保育所などへの行きやすさ	5.7	21.7	12.5	5.1	48.9	6.1

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。（それぞれ○はひとつずつ）

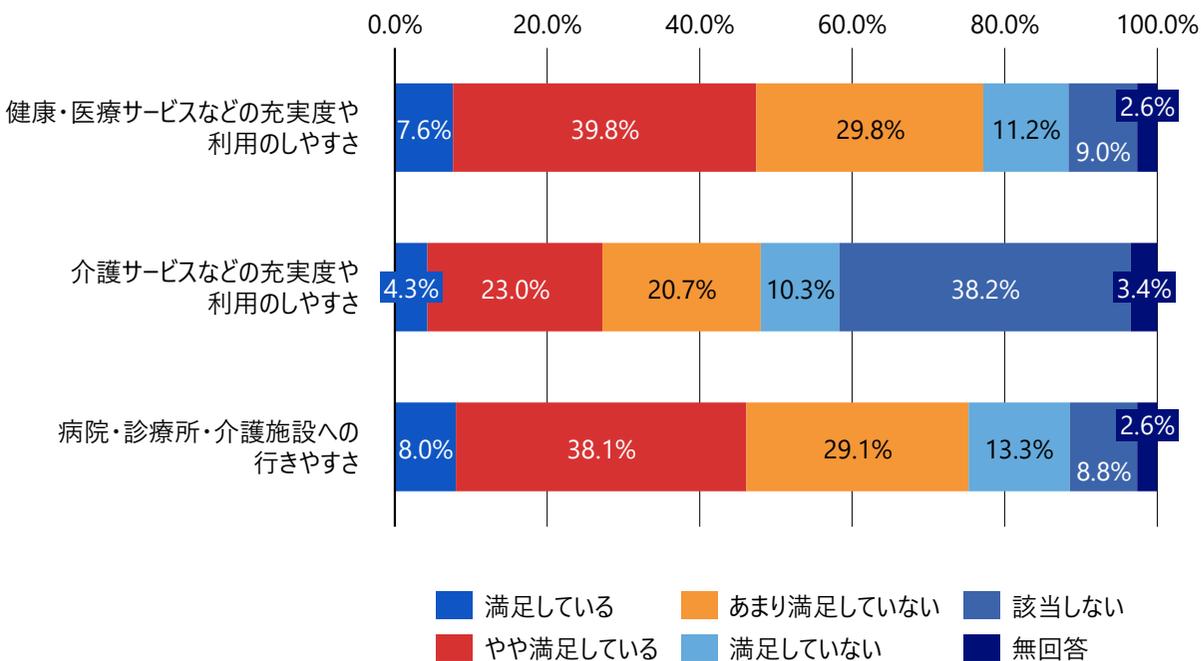
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

III 生活の満足度・幸福度について

健康・医療サービスの充実度や利用のしやすさに対して、「満足している」または「やや満足している」とする人は約5割、介護サービスは「該当しない」人を除いても、半数未満となっています。

生活の満足度 F:健康・医療・介護

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
%						
健康・医療サービスなどの充実度や利用のしやすさ	7.6	39.8	29.8	11.2	9.0	2.6
介護サービスなどの充実度や利用のしやすさ	4.3	23.0	20.7	10.3	38.2	3.4
病院・診療所・介護施設への行きやすさ	8.0	38.1	29.1	13.3	8.8	2.6

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。（それぞれ○はひとつずつ）

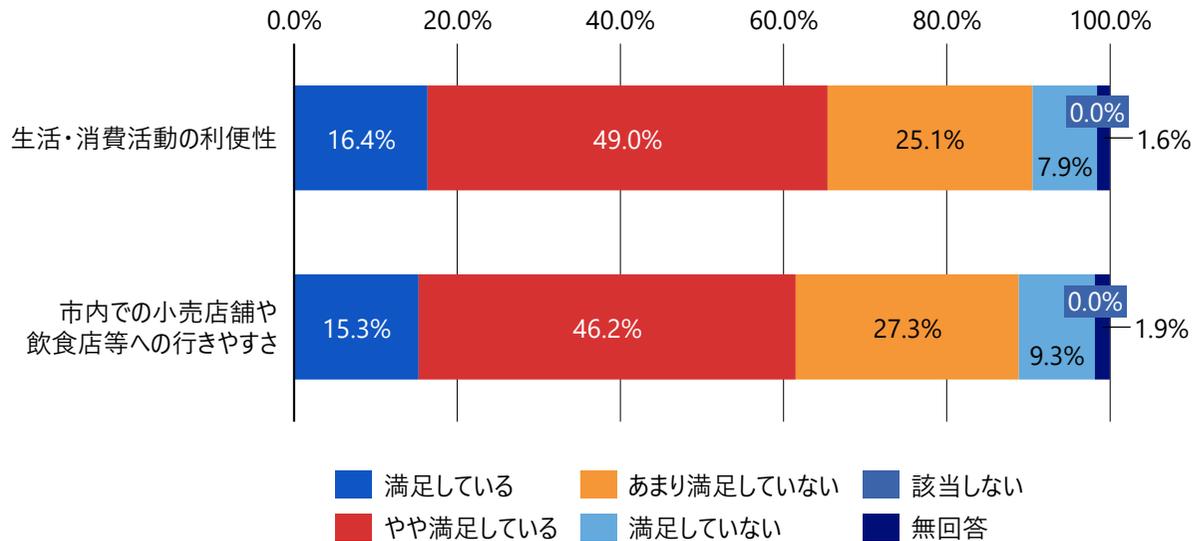
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

III 生活の満足度・幸福度について

生活・消費活動の利便性に対して、「満足している」または「やや満足している」とする人は6割以上です。

生活の満足度 G:買い物・サービス

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
%						
生活・消費活動の利便性	16.4	49.0	25.1	7.9	0.0	1.6
市内での小売店舗や飲食店等への行きやすさ	15.3	46.2	27.3	9.3	0.0	1.9

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。（それぞれ○はひとつずつ）

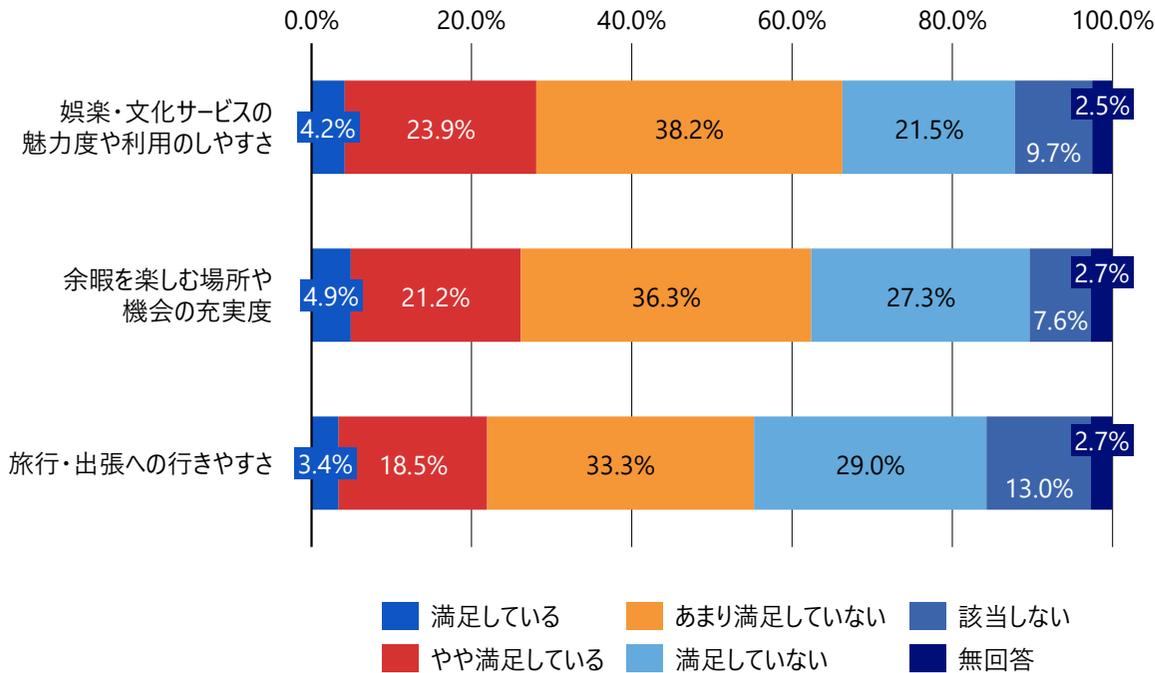
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

III 生活の満足度・幸福度について

娯楽・文化サービス、余暇機会に対して、「満足している」または「やや満足している」とする人は2割強で、満足していない人の割合が高い傾向にあります。

生活の満足度 H:教養・趣味・娯楽

(N=1,075)



	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	該当しない	無回答
	%					
娯楽・文化サービスの魅力度や利用のしやすさ	4.2	23.9	38.2	21.5	9.7	2.5
余暇を楽しむ場所や機会の充実度	4.9	21.2	36.3	27.3	7.6	2.7
旅行・出張への行きやすさ	3.4	18.5	33.3	29.0	13.0	2.7

【アンケート設問】

Q12 あなたは、現在の生活環境について、どの程度満足していますか。以下の①~⑤の各項目について、あてはまるものをお選びください。（それぞれ○はひとつずつ）

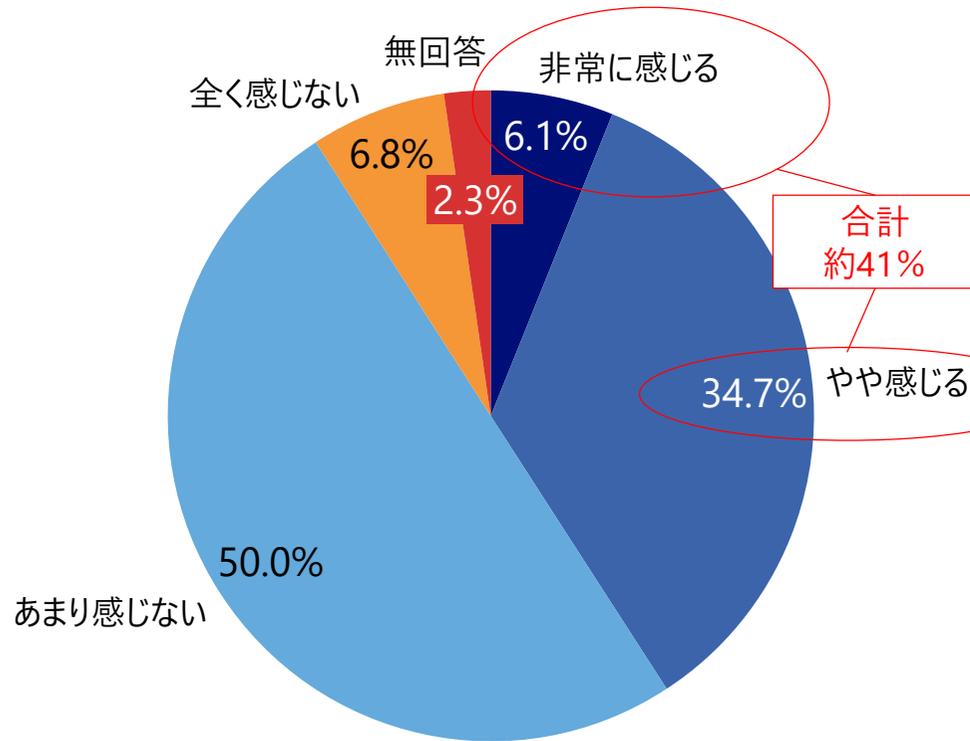
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

III 生活の満足度・幸福度について

鶴岡市に将来性を感じている人は、全体の約4割です。

鶴岡市に将来性を感じますか

(N=1,075)



		非常に感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	無回答
		(%)				
全体		6.1	34.7	50.0	6.8	2.3
性別	男性	7.6	33.7	49.1	8.0	1.6
	女性	4.8	35.4	51.5	5.7	2.7
年代	15歳以上20歳未満	9.5	50.0	40.5	0.0	0.0
	20歳以上30歳未満	15.6	39.1	28.1	17.2	0.0
	30歳以上40歳未満	4.4	43.4	43.4	8.0	0.9
	40歳以上50歳未満	5.3	35.8	50.3	8.6	0.0
	50歳以上60歳未満	5.1	32.0	54.3	7.1	1.5
	60歳以上70歳未満	4.9	26.1	57.4	6.7	4.9
	70歳以上	6.6	39.0	49.3	2.8	2.3

【アンケート設問】

Q13 あなたは、鶴岡市に将来性を感じますか。(○はひとつ)

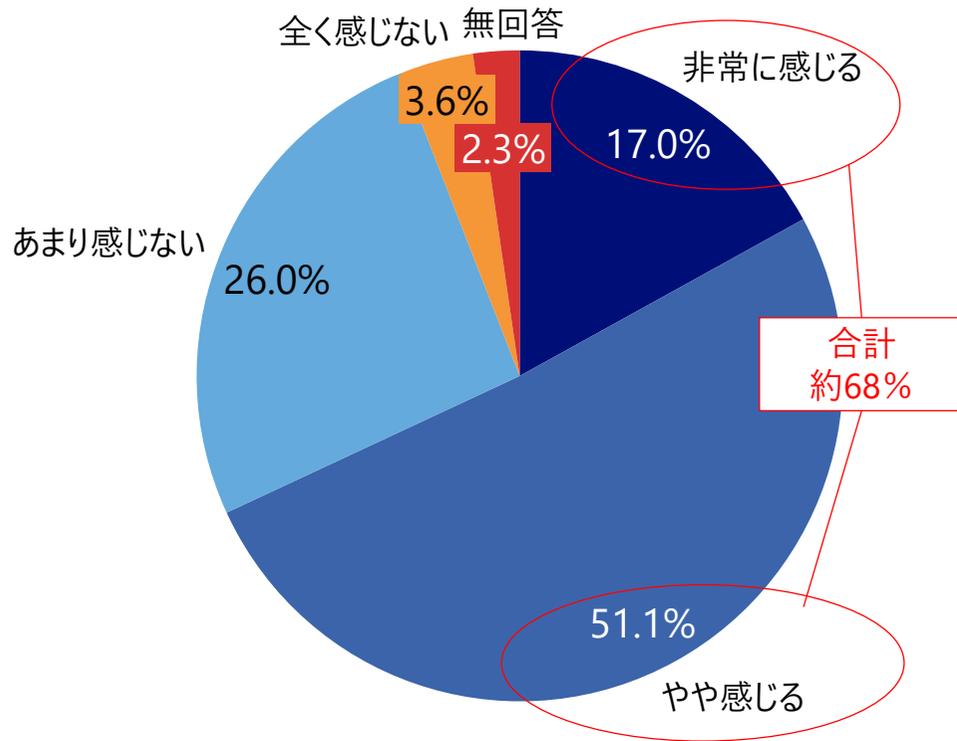
数値 (%) は、サンプル数 (無回答を含む) に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値 (%) は必ずしも100 (%) にならない

III 生活の満足度・幸福度について

約7割の人が鶴岡市への愛着や誇りを感じています。

鶴岡市への愛着・誇り

(N=1,075)



		非常に感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	無回答
		(%)				
全体		17.0	51.1	26.0	3.6	2.3
性別	男性	17.2	48.9	27.5	4.6	1.8
	女性	16.8	53.1	25.0	2.7	2.5
年代	15歳以上20歳未満	23.8	64.3	9.5	2.4	0.0
	20歳以上30歳未満	26.6	32.8	29.7	10.9	0.0
	30歳以上40歳未満	17.7	49.6	25.7	4.4	2.7
	40歳以上50歳未満	11.3	56.3	28.5	3.3	0.7
	50歳以上60歳未満	17.8	51.3	25.4	4.6	1.0
	60歳以上70歳未満	14.8	49.3	30.3	3.2	2.5
	70歳以上	18.8	54.0	21.6	0.9	4.7

【アンケート設問】

Q14 あなたは、鶴岡市に対して誇り・愛着を感じますか。(○はひとつ)

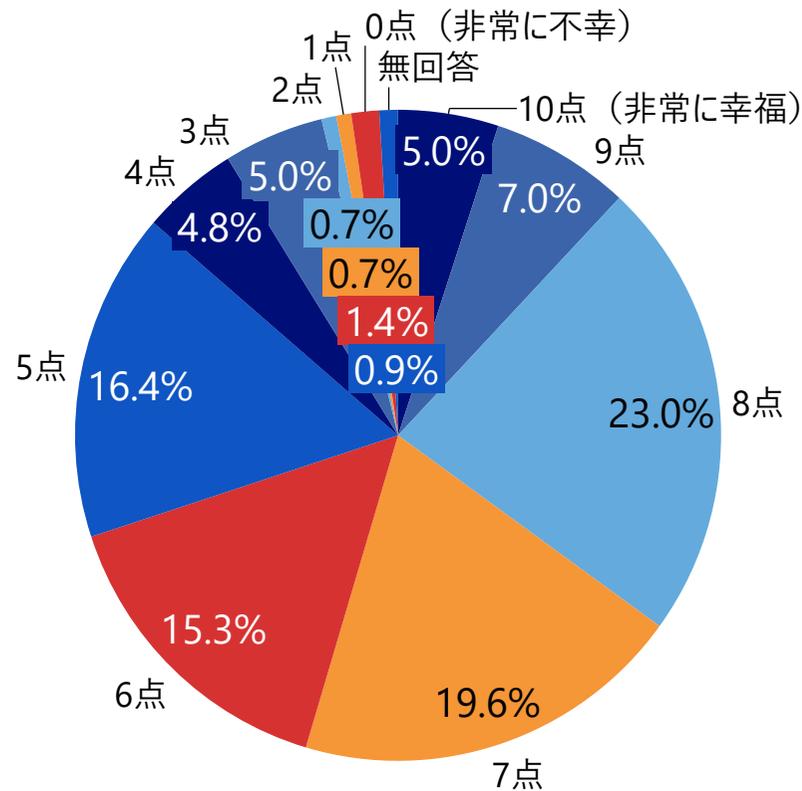
数値 (%) は、サンプル数 (無回答を含む) に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値 (%) は必ずしも100 (%) にならない

III 生活の満足度・幸福度について

幸福度を10点満点で自己採点した結果、全体の平均点は6.5で、性別・年代に大きな格差はみられませんでした。

あなたが感じている幸福度

(N=1,075)



		平均点
		(%)
全体		6.5
性別	男性	6.3
	女性	6.7
年代	15歳以上20歳未満	7.4
	20歳以上30歳未満	6.0
	30歳以上40歳未満	6.3
	40歳以上50歳未満	6.5
	50歳以上60歳未満	6.4
	60歳以上70歳未満	6.5
	70歳以上	6.7

【アンケート設問】

Q15 あなたはどの程度幸福だと感じていますか。「非常に幸福」を10点、「非常に不幸」を0点として、あなたは何点ぐらいになるか、あてはまるものをお知らせください。(○はひとつ)

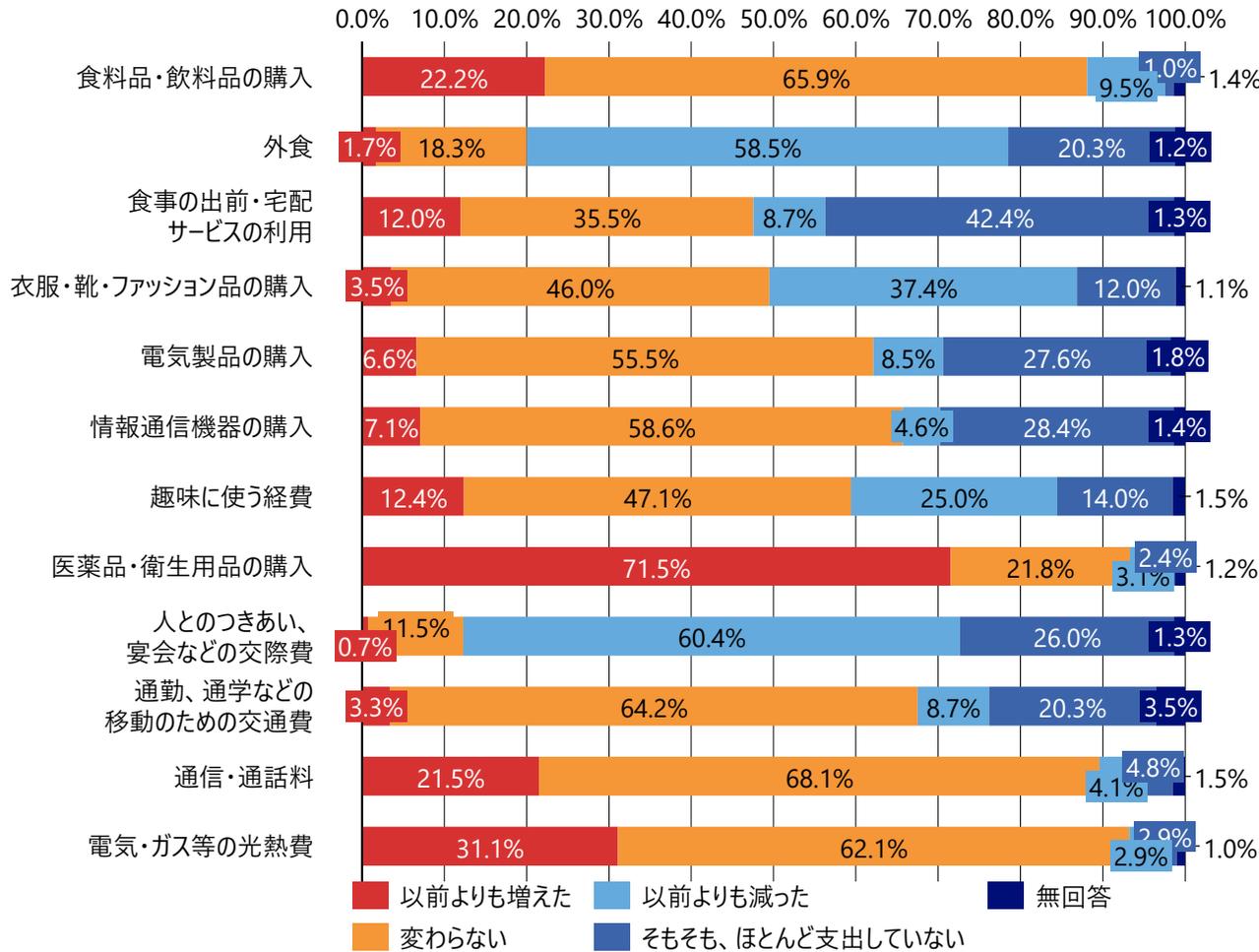
数値 (%) は、サンプル数 (無回答を含む) に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値 (%) は必ずしも100 (%) にならない

IV 生活行動変化

コロナ禍前と比較して、人とのつきあい宴会などの交際費、外食費、衣服・靴等のファッション品の購入費の減少、医薬品・衛生用品の購入費の増加が顕著です。

支出の変化（コロナ禍以前と現在との比較）

(N=1,075)



	以前よりも増えた	変わらない	以前よりも減った	そもそも、ほとんど支出していない	無回答
	%				
食料品・飲料品の購入	22.2	65.9	9.5	1.0	1.4
外食（カフェ、レストラン等での飲食）	1.7	18.3	58.5	20.3	1.2
食事の出前・宅配サービスの利用	12.0	35.5	8.7	42.4	1.3
衣服・靴・ファッション品の購入	3.5	46.0	37.4	12.0	1.1
電気製品（冷蔵庫、洗濯機等）の購入	6.6	55.5	8.5	27.6	1.8
情報通信機器（パソコン、スマートフォン、タブレット端末等）の購入	7.1	58.6	4.6	28.4	1.4
趣味に使う経費	12.4	47.1	25.0	14.0	1.5
医薬品・衛生用品（マスク、除菌剤等）の購入	71.5	21.8	3.1	2.4	1.2
人とのつきあい、宴会などの交際費	0.7	11.5	60.4	26.0	1.3
通勤、通学などの移動のための交通費	3.3	64.2	8.7	20.3	3.5
通信・通話料（スマートフォン、インターネット通信）	21.5	68.1	4.1	4.8	1.5
電気・ガス等の光熱費	31.1	62.1	2.9	2.9	1.0

【アンケート設問】

Q16 新型コロナウイルス感染症拡大前後におけるあなた自身の支出はどのように変化しましたか。以下の項目別にお答えください。（それぞれ○はひとつ）

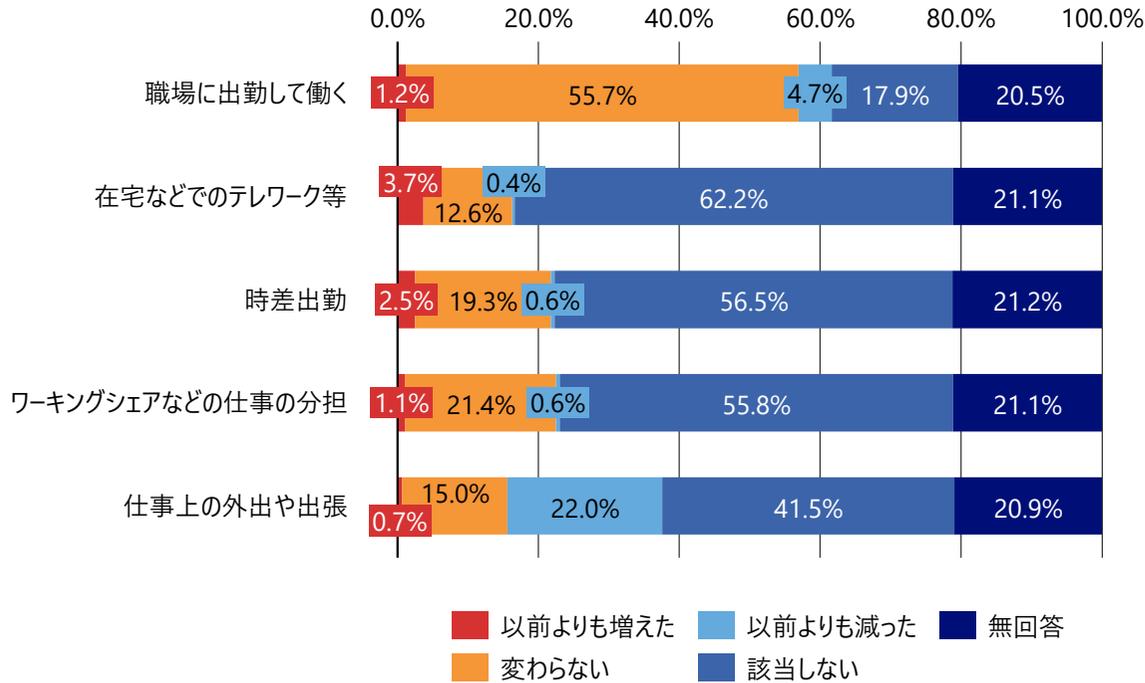
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

IV 生活行動変化

コロナ禍前と比較して、働き方に大きな変化はみられず、テレワーク等の機会が増えた人は、ごくわずかです。

働き方の変化（コロナ禍以前と現在との比較）

(N=1,075)



	以前よりも増えた	変わらない	以前よりも減った	該当しない	無回答
	%				
職場に出勤して働く	1.2	55.7	4.7	17.9	20.5
在宅などでのテレワーク等	3.7	12.6	0.4	62.2	21.1
時差出勤	2.5	19.3	0.6	56.5	21.2
ワーキングシェアなどの仕事の分担	1.1	21.4	0.6	55.8	21.1
仕事上の外出や出張	0.7	15.0	22.0	41.5	20.9

【アンケート設問】

Q17 現在働かれている人にうかがいます。「新型コロナ感染症拡大前後におけるあなた自身の働き方はどのように変化しましたか。以下の項目別にお答えください。（それぞれ○はひとつ）

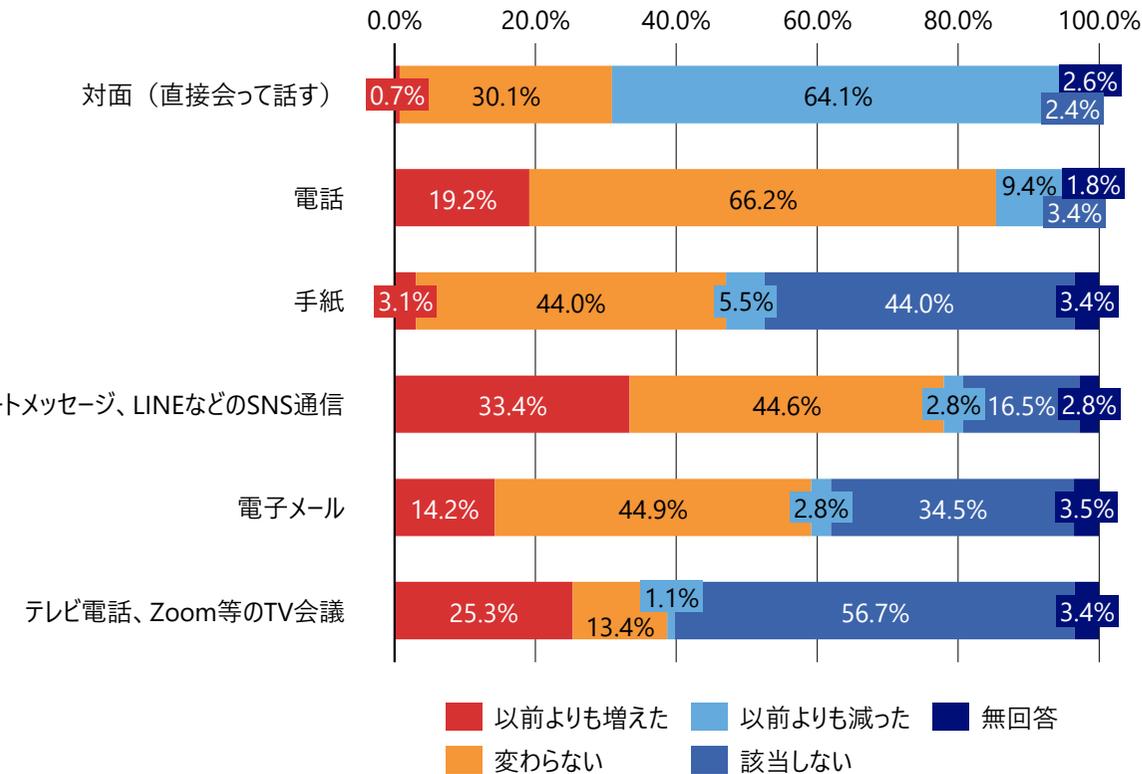
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

IV 生活行動変化

コロナ禍前と比較して、対面でのコミュニケーションが減少し、SNS通信、TV会議、電話を利用する機会が増加しています。

コミュニケーションのしかた（コロナ禍以前と現在との比較）

(N=1,075)



	以前よりも増えた	変わらない	以前よりも減った	該当しない	無回答
%					
対面（直接会って話す）	0.7	30.1	64.1	2.4	2.6
電話	19.2	66.2	9.4	3.4	1.8
手紙	3.1	44.0	5.5	44.0	3.4
ショートメッセージ、LINEなどのSNS通	33.4	44.6	2.8	16.5	2.8
電子メール	14.2	44.9	2.8	34.5	3.5
テレビ電話、Zoom等のTV会議	25.3	13.4	1.1	56.7	3.4

【アンケート設問】

Q18 新型コロナウイルス感染症拡大前後におけるあなた自身のコミュニケーションの方法はどのように変化しましたか。以下の項目別にお答えください。（それぞれ○はひとつ）

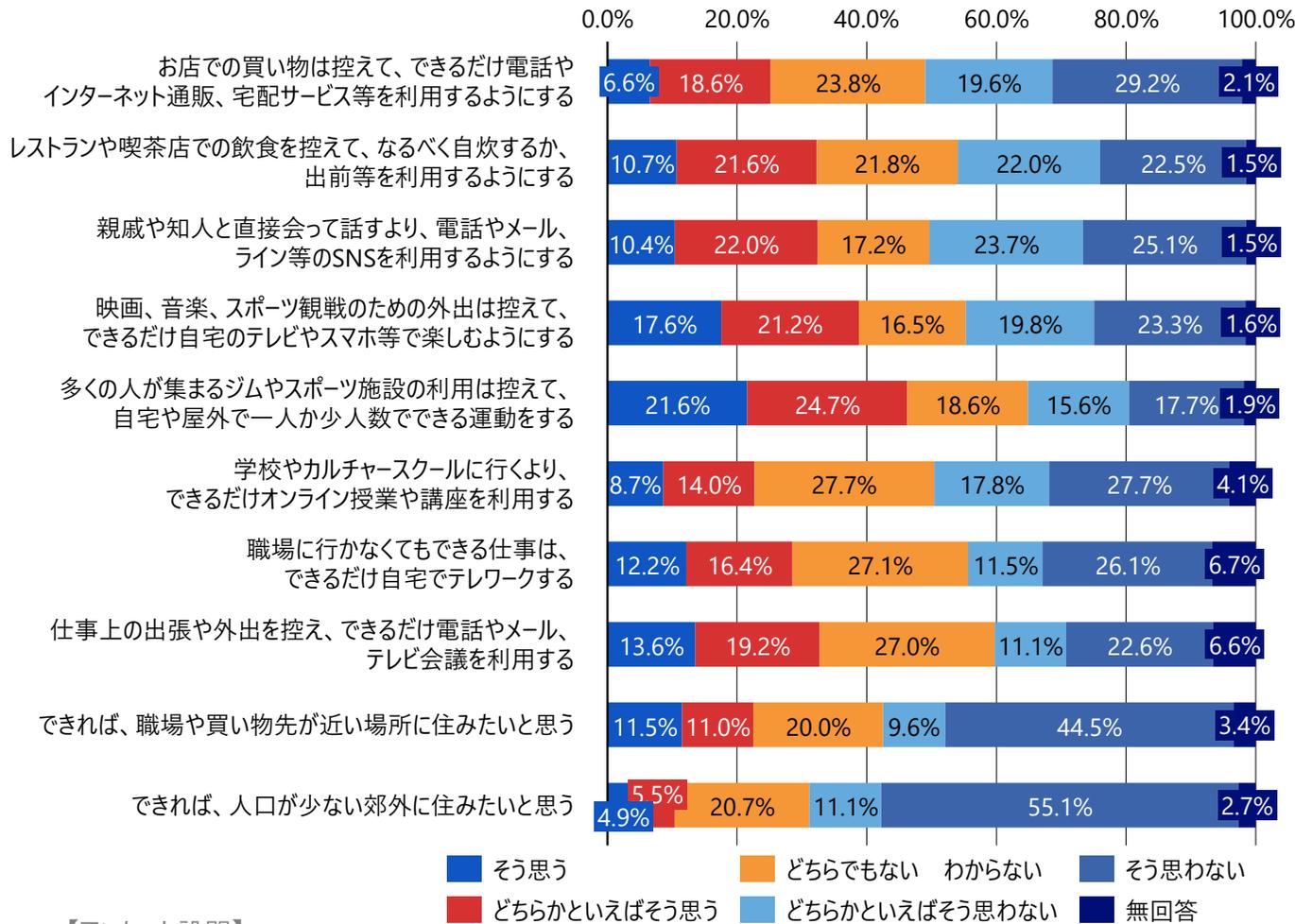
数値（％）は、サンプル数（無回答を含む）に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値（％）は必ずしも100（％）にならない

IV 生活行動変化

コロナ禍収束後も、買い物や飲食などの外出、登校、入社などを控える人は、2割前後で、日常生活が徐々に回復する可能性があります。

今後の生活行動

(N=1,075)



	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	どちらでもない わからない	そう思わない	無回答
%						
お店での買い物は控えて、できるだけ電話やインターネット通販、宅配サービス等を利用するようにする	6.6	18.6	23.8	19.6	29.2	2.1
レストランや喫茶店での飲食を控えて、なるべく自炊するか、出前等を利用するようにする	10.7	21.6	21.8	22.0	22.5	1.5
親戚や知人と直接会って話すより、電話やメール、ライン等のSNSを利用するようにする	10.4	22.0	17.2	23.7	25.1	1.5
映画、音楽、スポーツ観戦のための外出は控えて、できるだけ自宅のテレビやスマホ等で楽しむようにする	17.6	21.2	16.5	19.8	23.3	1.6
多くの人が集まるジムやスポーツ施設の利用は控えて、自宅や屋外で一人か少数人数でできる運動をする	21.6	24.7	18.6	15.6	17.7	1.9
学校やカルチャースクールに行くより、できるだけオンライン授業や講座を利用する	8.7	14.0	27.7	17.8	27.7	4.1
職場に行かなくてもできる仕事は、できるだけ自宅でテレワークする	12.2	16.4	27.1	11.5	26.1	6.7
仕事上の出張や外出を控え、できるだけ電話やメール、テレビ会議を利用する	13.6	19.2	27.0	11.1	22.6	6.6
できれば、職場や買い物先が近い場所に住みたいと思う	11.5	11.0	20.0	9.6	44.5	3.4
できれば、人口が少ない郊外に住みたい(引っ越したい)と思う	4.9	5.5	20.7	11.1	55.1	2.7

【アンケート設問】

Q19 今後、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の定常化や治療薬の開発が進み、感染拡大が抑制されるようになった場合、あなた自身の生活行動はどのように変化するとお考えですか。以下の項目別にお答えください。(それぞれ○はひとつ)

数値(%)は、サンプル数(無回答を含む)に占める割合を四捨五入しているため、合計の数値(%)は必ずしも100(%)にならない

The text is framed by two decorative swooshes. The top swoosh is a gradient bar transitioning from blue on the left to red on the right. The bottom swoosh is a solid blue bar.

Share the Next Values!